

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	105	201,007	122,051	49,455			10%以上15%未満

職務発明の帰属		不実施補償の扱い				クオアポ実績		クオアポ規定	
大学	発明者	契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他	受入	大学	有り	無し
						企業			
大学発 ベンチャー数	ベンチャー支援体制				産学連携へのインセンティブ		派遣	大学	企業とのクオアポ
	相談窓口	設立ポシ、 推進計画	インキュベーション施設	支援ファンド		人事評価等への反映	企業	可能	不可
社	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し	
						インセンティブ設計無し			

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

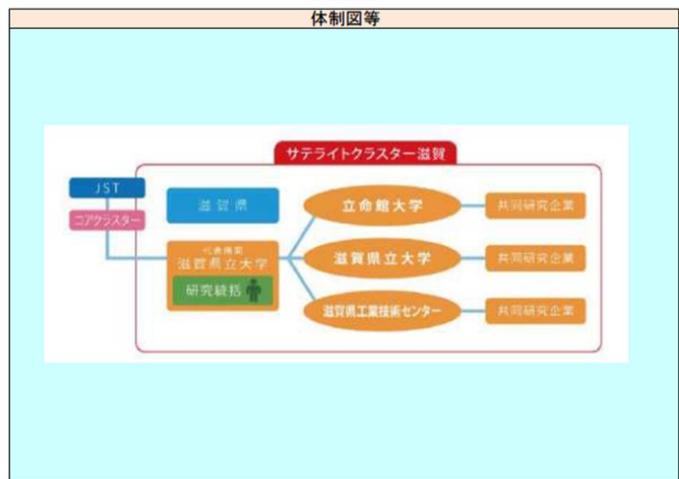
本件連絡先							
機関名	滋賀県立大学	部署名	産学連携センター	TEL	0749-28-8604	E-mail	sangaku@office.usp.ac.jp

組織的産学官連携活動における取組方針等		
<ul style="list-style-type: none"> 大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針 <p>「地域に根ざし、地域に学び、地域に貢献する」をモットーとする本学では、研究成果の活用、技術相談、受託・共同研究の受入等によって、地域貢献、産学官連携活動を積極的に推進している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 産学官連携活動における大学等の得意分野とその具体例(特色ある研究成果(特許等)) <p>共同研究の受け入れでは工学分野の占める割合が大きい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 産学官連携活動について今後重点化したい事項 <ul style="list-style-type: none"> 地域産業界への貢献 産学連携による成果の産業界への還元や人材育成 知的財産権の効果的運用 経費効率を考慮した知的財産権の管理・運営

組織的産学官連携活動の取組事例

地産地消型スマートグリッドを実現する分散型で高効率なエネルギー開発と多様化された供給システムの構築

概要
<ul style="list-style-type: none"> 本取組を実施することになったきっかけ、要因 文部科学省の地域イノベーション戦略支援プログラム(平成23年度～平成27年度)において新エネルギー・省エネルギー分野の取り組みとして行った「電気と熱の地産地消型スマートグリッドシステム」の研究開発(※)で培ったノウハウを生かした取り組みである。 ※滋賀県湖南市役所庁舎のEMS化で社会実装中 本取組の概要 国立開発研究法人科学技術振興機構の研究成果展開事業(スーパークラスタープログラム)における京都地域スーパークラスターにサテライトクラスター滋賀として参画し、地産地消型スマートグリッドを実現するため、顕著な省エネルギー効果で注目されているSiCパワーデバイスを用いた高効率エネルギー利用システムの研究開発に取り組んでいる。 研究開発テーマ 太陽光発電システムの高効率化技術・フィルム化技術・電力変換器の開発 従来の取組との違いや特徴 京都地域コアクラスターや他のサテライトクラスターとの広域連携、クラスター内における連携(右図)のもと、成果の社会実装を重視した取り組みとなっている。 目指している成果 太陽光発電と蓄電池を用いた分散型自立電源の開発 SiC電力変換器による養殖漁場での洋上自立電源の開発 球状Si太陽電池による自発光式道路照の開発



公立 和歌山県立医科大学

窓口	担当部署	産官学連携推進本部	担当者	高地 晃広
TEL	0734410801	Email:	sankan@wakayama-med.ac.jp	
産連HP	http://www.wakayama-med.ac.jp/kenkyu-sankangaku/index.html			
シースDB	http://rdb.wakayama-med.ac.jp/search/index.html			

大学全体の経営理念における産官学連携活動の取組方針

大学の特性を生かし、学外研究者や産業界等との産官学連携研究を推進することにより、県民の健康増進と地域産業の進行を通じて社会に貢献する。

産官学連携活動について今後重点化したい事項

学外研究者や産業界等と研究等様々な分野において、産官学連携を推進する。また、各地域で抱える共通の社会的課題に対して、他大学等と協働による取組を推進する。

研究者数 806 人
実用化数 0 件

産学連携担当部署	実務担当者 4 名	実務者あたり研究者数 202 名	専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他
産学連携業務分担	担当部署等 産連本部 他部署 外部委託		
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに適應した技術移転・事業化提案			

URA	実務担当者 0 名	URAあたり研究者数
URA職務従事状況	プレアワード 0 名	
及び研究戦略推進支援	0 名	
及びポストアワード	0 名	
及び研究戦略推進支援	0 名	
ポストアワード	0 名	
及び研究戦略推進支援	0 名	
研究戦略推進支援	0 名	

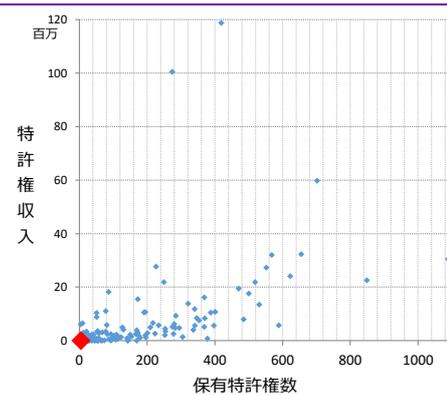
コーディネーター(CDN)	実務担当者 1 名	CDNあたり研究者数 806 名
コーディネータ職務従事状況	知財副生 (発明相談、特許出願等)	
	研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	
	シースPR (イベント出展、企業訪問等)	
	技術契約支援 (共同/ライセンス契約、守秘義務等)	
	ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	
	事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	

各種規程類の整備状況
産学連携ポリシー
知的財産ポリシー
共同研究取扱規程
受託研究取扱規程
研究成果有体物取扱規程
職務発明規程 (教職員のみ対象)
発明補償関係規程 (教職員、学生)
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)
営業秘密管理に関する規程
株式の取扱規程、ポリシー

共同研究実績	2015年度	2016年度	国公立大中
全体	件数 20	20	位
	受入額 26,408	36,217	位
民間企業のみ	件数 20	18	位
	受入額 26,408	24,717	位
大企業のみ	件数 15	11	位
	受入額 19,890	19,917	位
中小企業のみ	件数 5	7	位
	受入額 6,518	4,800	位

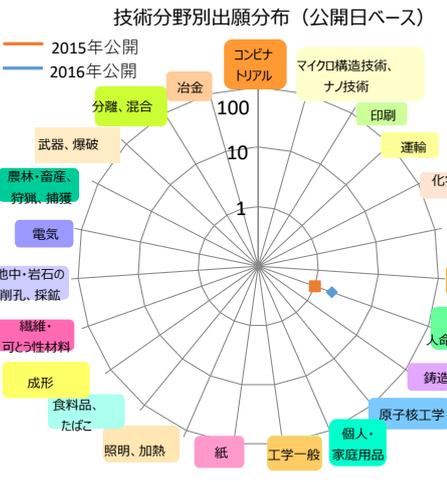
受託研究実績	2015年度	2016年度	国公立大中
全体	件数 65	66	位
	受入額 94,068	212,538	位
民間企業のみ	件数 29	28	位
	受入額 23,840	137,850	位
大企業のみ	件数 23	21	位
	受入額 15,050	102,879	位
中小企業のみ	件数 6	7	位
	受入額 8,790	34,971	位

2016年度特許出願・活用実績	
特許出願件数	3 0.004
特許保有件数	5 0.006
特許権実施等件数	0
2016年度に収入のあった権利	0
2016年度に有償契約した権利	0
特許権実施等収入 (千円)	0



本格的な共同研究	
平均(目安)交渉期間	3ヶ月
分野横断型共同研究	_____ 件
大学役員等と定期的に意見交換する企業数	1 件
うち共同研究した企業	1 件
産学連携本部が関与した共同研究	0 件
マッチングを行い、契約締結した件数	0 件

特許出願に関する発明のもととなった研究			
共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数 1	0	1	1
総出願数に対する割合	0.3333	0	0.3333
受入額比	36,217		千円/件



出願数上位技術分野 (2016年公開)			
順位	IPC	分野	件数
1	A61	医学・獣医学; 衛生学	2

大学の得意分野とその具体例
がん関係を中心とした研究を実施している。平成28年度は、日本で初めて膵臓がんに対する樹状細胞ワクチン療法の医師主導治験に着手し、また、本学を含む国内4機関の共同研究で、ゲノム診断による肝臓がんの転移判定が可能であることを明確にした。

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	199	303,210	64,474	789,248			10%以上15%未満

職務発明の帰属		不実施補償の扱い				クオアボ実績		クオアボ規定	
大学	発明者	契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他	受入	大学	有り	無し
						企業			
大学発 ベンチャー数	ベンチャー支援体制				産学連携へのインセンティブ		派遣	大学	企業とのクオアボ
0 社	相談窓口	設立前/シ- 推進計画	インキュベーション施設	支援ファンド		人事評価等への反映	企業	可能	不可
	有り 無し	有り 無し	有り 件 無し	有り 円 無し		インセンティブ設計無し			

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

本件連絡先							
機関名	和歌山県立医科大学	部署名	研究推進課	TEL	073-441-0801	E-mail	sankan@wakayama-med.ac.jp
組織的産学官連携活動における取組方針等							
<ul style="list-style-type: none"> 大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針 		<ul style="list-style-type: none"> 産学官連携活動における大学等の得意分野とその具体例(特色ある研究成果(特許等)) 			<ul style="list-style-type: none"> 産学官連携活動について今後重点化したい事項 		
<p>大学の特性を活かし、学外研究者や産業界等との産学官連携研究を推進することにより、県民の健康増進と地域産業の振興を通じて社会に貢献する。</p>		<p>がん関係を中心とした研究を実施している。平成28年度は、日本で初めて脳臓がんに対する樹状細胞ワクチン療法の医師主導治験に着手し、また、本学を含む国内4機関の共同研究で、ゲノム診断による肝臓がんの転移判定が可能であることを明確にした。</p>			<p>学外研究者や産業界等と研究等様々な分野において、産学官連携を推進する。また、各地域で抱える共通の社会的課題に対して、他大学等と協働による取組を推進する。</p>		
組織的産学官連携活動の取組事例							
産学官連携基本連携協定書に基づく大学間連携							
概要				体制図等			
<p>○きっかけ 本学は医学部と保健看護学部を有する医療系大学である一方、大阪府立大学は人文社会系から理学、工学、情報システムなどを含む非常に幅広い専門領域を有する大学である。互いの得意分野をうまく組み合わせることができれば、大きな成果が期待できるのではないかという期待から、平成28年2月に産学官連携基本協定を締結した。</p> <p>大阪府立大が有する様々な研究シーズを活用し、和歌山県及び大阪府南部の地域産業振興に貢献するのみならず、広く人類の福祉向上に役立つような研究を進めていきたいと考えているところ。</p> <p>○目的 産学官連携による地域社会における技術開発、技術教育等の支援や新事業創出等、地域の産業振興への寄与を目的とする。</p> <p>○平成28年度の取り組み実績 平成29年2月2日に大阪府立大学がシンポジウム「医工連携ものづくり」を開催し、本学の産学官連携推進本部長が「医療現場からの見たものづくりの課題提案」について講演を行った。</p> <p>○今後の展開 以下の分野において、両大学が協働して取組を実施し、地域振興を図る。 これから増加する高齢者向けの領域 地域創成の柱の一つである農業の6次産業化 高度先端医療機器の開発 ビッグデータ解析 医療の高度化を目指した基礎研究強化</p>							

公立 公立はこだて未来大学

窓口	担当部署	社会連携センター	担当者	畠山 めぐみ
TEL	0138346549	Email:	col@fun.ac.jp	
産連HP	https://www.fun.ac.jp/social_relations/			
シースDB				

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

情報系分野の研究及び教育においては、企業や事業者等の産業界、地域振興に取り組む自治体等と共同しての「実社会における実問題」を対象フィールドとした取り組みを重視している。

産学官連携活動について今後重点化したい事項

地域に立脚する公立大学として、先進的な研究成果を、地域経済や地域生活の発展に寄与する産学官連携活動を推進していく。

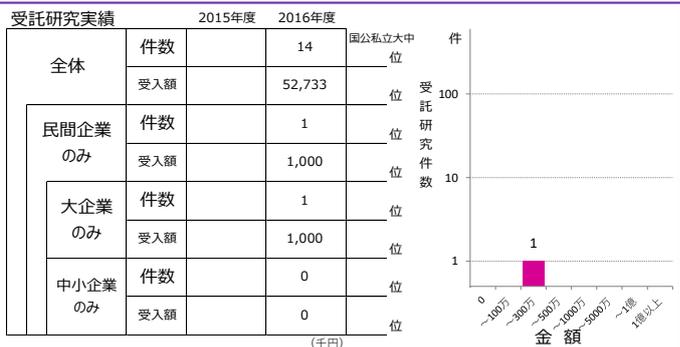
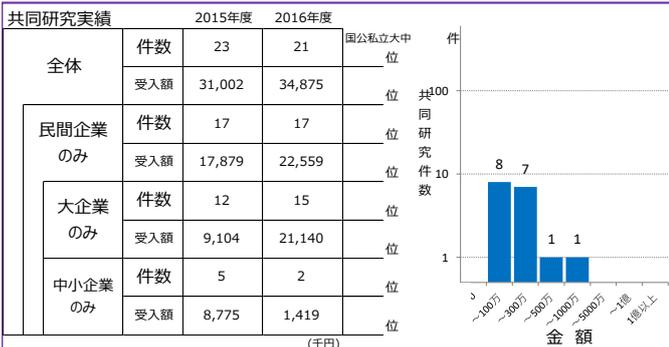
研究者数 1 人
実用化数 0 件

産学連携担当部署	実務担当者 4 名	実務者あたり研究者数 0 名	専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他
産学連携業務分担	担当部署等 産連本部 他部署 外部委託		
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに適應した技術移転・事業化提案			

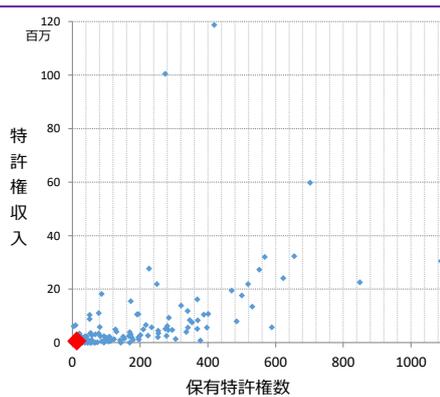
URA	実務担当者 0 名	URAあたり研究者数
URA職務従事状況	プレアワード	
	及び研究戦略推進支援	名
	及びポストアワード	名
	及び研究戦略推進支援	名
	ポストアワード	名
	及び研究戦略推進支援	名
	研究戦略推進支援	名

コーディネーター(CDN)	実務担当者 2 名	CDNあたり研究者数 1 名
コーディネータ職務従事状況	知財副生 (発明相談、特許出願等)	
	研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	
	シースPR (イベント出展、企業訪問等)	
	技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	
	ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	
	事業化支援 (パンチャー起業化支援、販路開拓)	

各種規程類の整備状況	
産学連携ポリシー	
知的財産ポリシー	
共同研究取扱規程	
受託研究取扱規程	
研究成果有体物取扱規程	
職務発明規程 (教職員のみ対象)	
発明補償関係規程 (教職員、学生)	
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)	
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)	
営業秘密管理に関する規程	
株式の取扱等規程、ポリシー	



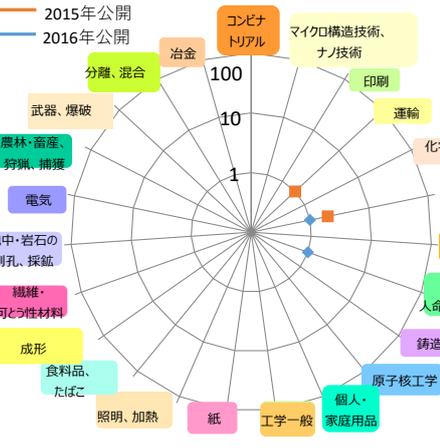
2016年度特許出願・活用実績	
特許出願件数	2 / 2,000 (研究者あたり)
特許保有件数	13 / 13,000
特許権実施等件数	3 (実施等件数あたり)
2016年度に収入のあった権利	3 / 1.0
2016年度に有償契約した権利	
特許権実施等収入 (千円)	524 / 174.7



本格的な共同研究	
平均(目安)交渉期間	3ヶ月
分野横断型共同研究	0 件
大学役員等と定期的に意見交換する企業数	0 件
うち共同研究した企業	0 件
産学連携本部が関与した共同研究	19 件
マッチングを行い、契約締結した件数	0 件

特許出願に関する発明のもととなった研究					
共同研究	0	受託研究	1	補助金	0
寄附金	0				
総出願数に対する割合	0	0.5	0	0	
受入額比		52,733	千円/件		

技術分野別出願分布 (公開日ベース)



出願数上位技術分野 (2016年公開)			
順位	IPC	分野	件数
1	A61	医学・獣医学；衛生学	1
1	G06	計算、計数	1

大学の得意分野とその具体例
人工知能/IoT分野。重点分野として、水産業に展開するマリンIT、公共交通や観光・生活サービス等に展開するモバイル/モビリティIT、遠隔手術・診断・治療や地域医療・介護・健康分野に展開するメディカルITを組織的に展開。

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	36	71,520	60,915	37,251			

職務発明の帰属		不実施補償の扱い				クローバ実績		クローバ規定	
大学	発明者	契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他	受入	大学	有り	無し
						企業			
大学発 ベンチャー数	ベンチャー支援体制				産学連携へのインセンティブ		派遣	大学	企業とのクローバ
4 社	相談窓口	設立ポリシー 推進計画	インキュベーション施設	支援ファンド		人事評価等への反映	企業	可能	不可
	有り 無し	有り 無し	有り 件 無し	有り 円 無し		インセンティブ設計無し			

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

本件連絡先							
機関名	公立はこだて未来大学	部署名	社会連携センター	TEL	0138-34-6549	E-mail	col@fun.ac.jp

組織的産学官連携活動における取組方針等		
・大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針	・産学官連携活動における大学等の得意分野とその具体例(特色ある研究成果(特許等))	・産学官連携活動について今後重点化したい事項
情報系分野の研究及び教育においては、企業や事業者等の産業界、地域振興に取り組む自治体等と共同しての「実社会における実問題」を対象フィールドとした取り組みを重視している。	人工知能/IoT分野。重点分野として、水産業に展開するマリンIT、公共交通や観光・生活サービス等に展開するモバイル/モビリティIT、遠隔手術・診断・治療や地域医療・介護・健康分野に展開するメディカルITを組織的に展開。	地域に立脚する公立大学として、先進的な研究成果を、地域経済や地域生活の発展に寄与する産学官連携活動を推進していく。

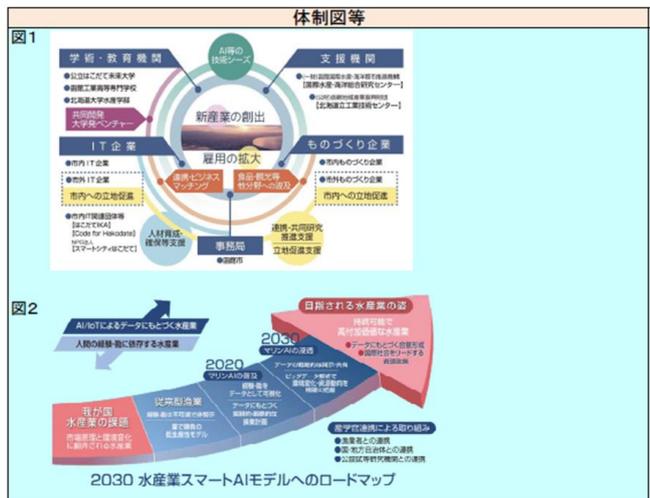
組織的産学官連携活動の取組事例
未来AI研究センターの設置／函館市IoT推進ラボへの参画

概要

情報系単科大学である本学の強みは、人工知能の有力な研究者が多数集結していることである。これまでも研究は推進してきたが、時代の流れの中で、人工知能研究を産学官連携を通じて、経済発展や地域生活の発展に寄与する社会実装へ繋げることが期待されるようになっていく。企業からの本学への共同研究の引き合いが多くなったこと、これまでの研究成果を函館地域や道南地域の発展に結びつけていくことを目的に、2017年3月未来AI研究センターを設置し、日本の人工知能研究の第一人者である松原仁教授・副理事長をセンター長として、全学教員を適宜巻き込みながら、産学官連携活動を推進している。

また、函館市でもこうした動きに呼応するように、函館市IoT推進ラボ(経産省認定)を立ち上げ、本学をはじめ地域の高等教育機関・研究機関を巻き込みながら、地域イノベーションを目指した産学官連携活動をスタートさせている。本学はこうした活動においてリーダーとしての役割を担っており、未来AI研究センターが、マリンIT・ラボ、スマートシティはこだてラボなどの学内プロジェクト研究所をまとめながら、組織的産学官連携活動を戦略的に推進している。(図1)

直近の事例としては、本学と日立、北大、北海道の産学官連携による、未来型水産業モデルの確立を目指したプロジェクトが挙げられる。道南の定置網漁業をフィールドに、人工知能とIoTを水産業に実装して、漁獲種類・漁獲高・漁獲量・漁獲時期の推定を可能にする研究開発に取り組んでいる。(図2)



窓口	担当部署	地域連携推進センター	担当者	清水 由紀
TEL	0272657361	Email:	chiiki@maebashi-it.ac.jp	
産連HP	http://www.maebashi-it.ac.jp/regional/about/index02.html			
シースDB	http://www.maebashi-it.ac.jp/about/teacher.html			

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

地域に根ざす公立大学として、人とまちの快適さを推進する学科を構成し、地域の人々や産業界と連携しながら人とまちづくり、地元産業の発展に貢献することを目的とし、産学官連携活動に取り組んでいる。

産学官連携活動について今後重点化したい事項

本学と地方公共団体などと連携し、地域産業支援や科学技術振興策を実施することで企業の経営課題及び技術課題を解決し、地域企業の発展に寄与すること。

研究者数 69人
実用化数 0件

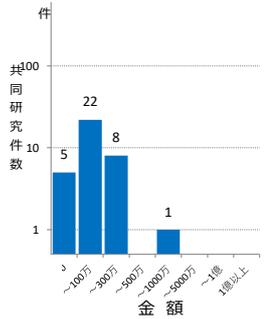
産学連携担当部署	実務担当者	3名	実務者あたり研究者数	23名	専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他
産学連携業務負担	共同研究等の企画・提案				
	契約書での成果目標、達成時の明記				
	共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)				
	共同研究の進捗管理とフィードバック				
	企業ニーズに適合した技術移転・事業化提案				

URA	実務担当者	0名	URAあたり研究者数	
URA職務従事状況	プレアワード	0名		
	及び研究戦略推進支援	0名		
	及びポストアワード	0名		
	及び研究戦略推進支援	0名		
	ポストアワード	0名		
	及び研究戦略推進支援	0名		
	研究戦略推進支援	0名		

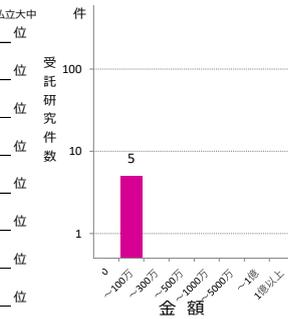
コーディネーター(CDN)	実務担当者	1名	CDNあたり研究者数	69名
コーディネータ職務従事状況	知財創生 (発明相談、特許出願等)			
	研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)			
	シースPR (イベント出席、企業訪問等)			
	技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)			
	ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)			
	事業化支援 (パンチャー起業化支援、販路開拓)			

各種規程類の整備状況	産学連携ポリシー	
	知的財産ポリシー	
	共同研究取扱規程	
	受託研究取扱規程	
	研究成果有体物取扱規程	
	職務発明規程 (教職員のみ対象)	
	発明補償関係規程 (教職員、学生)	
	守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)	
	守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)	
	営業秘密管理に関する規程	
	株式の取扱等規程、ポリシー	

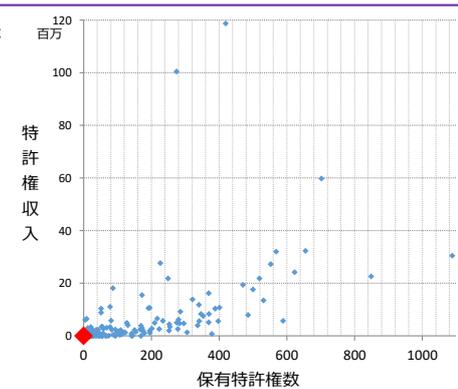
共同研究実績		2015年度	2016年度	国公立大中位
全体	件数	44	41	位
	受入額	32,554	34,352	位
	民間企業のみ	39	36	位
	受入額	24,902	31,460	位
	大企業のみ	9	9	位
受入額	5,487	14,002	位	
中小企業のみ	30	27	位	
受入額	19,415	17,458	位	



受託研究実績		2015年度	2016年度	国公立大中位
全体	件数	10	10	位
	受入額	6,552	8,616	位
	民間企業のみ	2	5	位
	受入額	1,662	1,963	位
	大企業のみ	0	0	位
受入額	0	0	位	
中小企業のみ	2	5	位	
受入額	1,662	1,963	位	



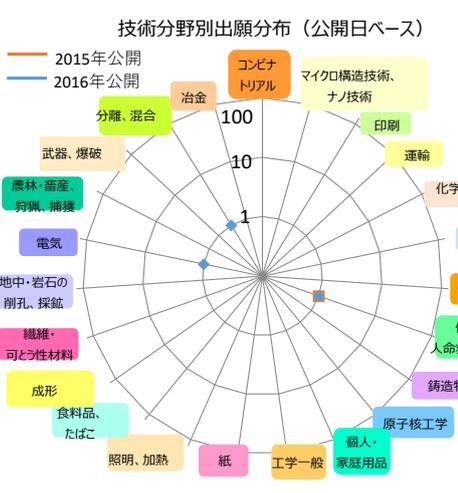
2016年度特許出願・活用実績		研究者あたり件数
特許出願件数	3	0.043
特許保有件数	0	0.000
特許権実施等件数	0	実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利	0	
2016年度に有償契約した権利	0	
特許権実施等収入 (千円)	0	



本格的な共同研究	平均(目安) 交渉期間	6ヶ月
分野横断型 共同研究	件数	0件
大学役員等と定期的意見交換する企業数	件数	0件
うち共同研究した企業	件数	0件
産学連携本部が関与した共同研究	件数	0件
マッチングを行い、契約締結した件数	件数	0件

特許出願に関する発明のもととなった研究				
	共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数	2	0	0	0
(参考値)	0.6667	0	0	0
総出願数に対する割合				
受入額比	17,176			
		千円/件		

出願数上位技術分野 (2016年公開)			
順位	IPC	分野	件数
1	A61	医学・獣医学; 衛生学	1
1	B07	固体相互の分離、仕分け	1
1	H02	電力の発電、変換、配電	1



大学の得意分野とその具体例
社会が最も必要としている「快適さ」、「健康」、「安心」、「省エネ」等の中でも、最も身近な「環境」、「住宅」、「食品」等を研究対象とし、産学共同で多くの実績をあげている。主な具体例：①土壁の家づくりの科学的研究②機能性食品の研究-食品成分の生理機能探索および解析③光触媒効果 (空気洗浄・抗菌・抗ウイルス等) の実証実験④深夜電力の蓄熱技術の開発

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	20	27,660	28,296	47,678			10%以上15%未満

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約離形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クオアポ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クオアポ規定

有り	無し
----	----

企業とのクオアポ

可能	不可
----	----

大学発
ベンチャー数
4 社

ベンチャー支援体制

相談窓口	設立ポリシー、 推進計画	インキュベーション施設	支援ファンド
有り 無し	有り 無し	有り 件 無し	有り 円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

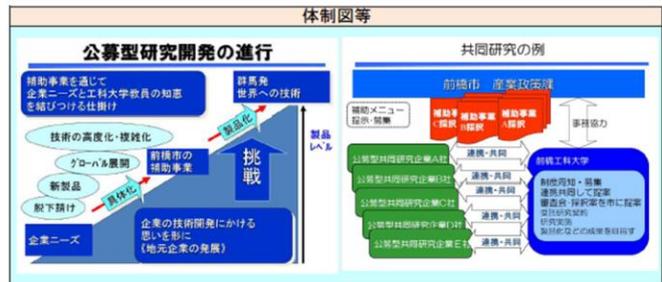
本件連絡先					
機関名	前橋工科大学	部署名	事務局学務課 地域連携推進センター事務局	TEL	027-265-7361
E-mail	chiki@maebashi-it.ac.jp				

組織的産学官連携活動における取組方針等		
・大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針	・産学官連携活動における大学等の得意分野とその具体例(特色ある研究成果(特許等))	・産学官連携活動について今後重点化したい事項
地域に根ざす公立大学として、人とまちの快適さを推進する学科を構成し、地域の人々や産業界と連携しながら人とまちづくり、地元産業の発展に貢献することを目的とし、産学官連携活動に取り組んでいる。	社会が最も必要としている「快適さ」、「健康」、「安心」、「省エネ」等の中でも、最も身近な「環境」、「住宅」、「食品」等を研究対象とし、産学共同で多くの実績をあげている。 ▼主な具体例 ①土壁の家作りの科学研究 ②機能性食品の研究-食品成分の生理機能探索および解析 ③光触媒効果(空気洗浄・抗菌・抗ウイルス等)の実証実験 ④深夜電力の蓄熱技術の開発	本学と地方公共団体などと連携し、地域産業支援や科学技術振興策を実施することで企業の経営課題及び技術課題を解決し、地域企業の発展に寄与すること。

組織的産学官連携活動の取組事例

公募型研究開発事業

概要
前橋市はものづくりが盛んな地域だが、近年は海外の安価な製品の増加や、コスト高などによる中小企業の疲弊等、地元企業が抱える課題や要望に応えるため、本学教員が地元企業と共同研究を実施している。公募型研究開発事業は、これをさらに後押しするため、前橋市と協定を結び補助金による助成を行うことで企業の技術開発を促進し、商品化などの成果を目指し開始された。本事業は、前橋市と本学が事務協力をすることで、企業側の使い勝手が悪くならないように、企業側に立った補助金となるよう作成され、H24年度から開始し、H28年度に終了した。4年間の業績としては、30社と共同研究が行われ、12社17件の特許出願、5件の事業・製品化という結果となった。また、本学教員は35名が関わり、48件の学会発表等が行われた。

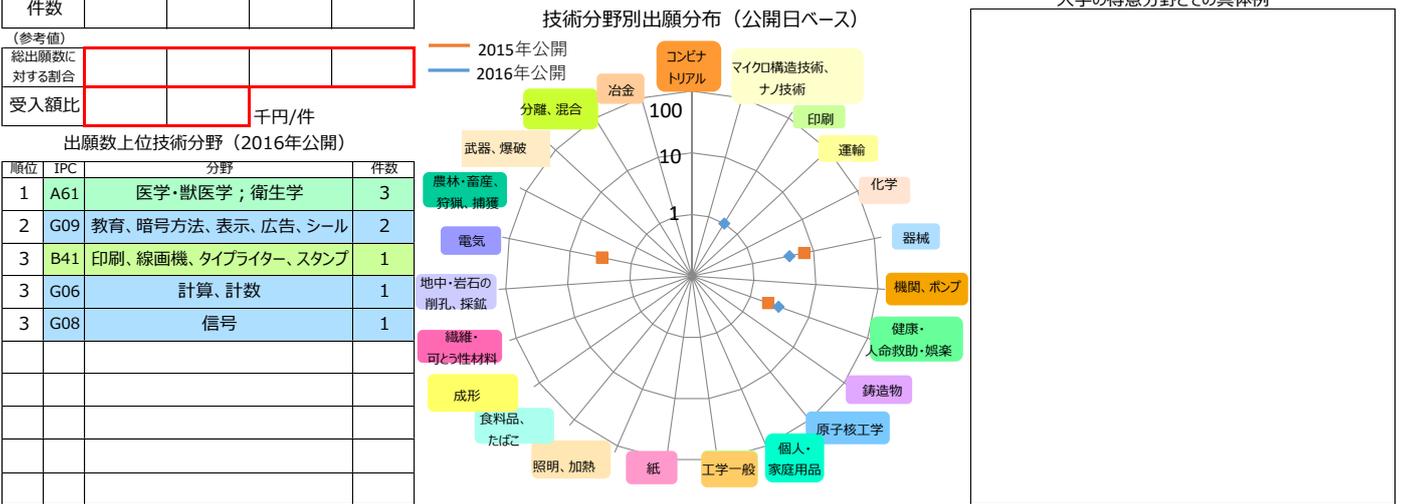
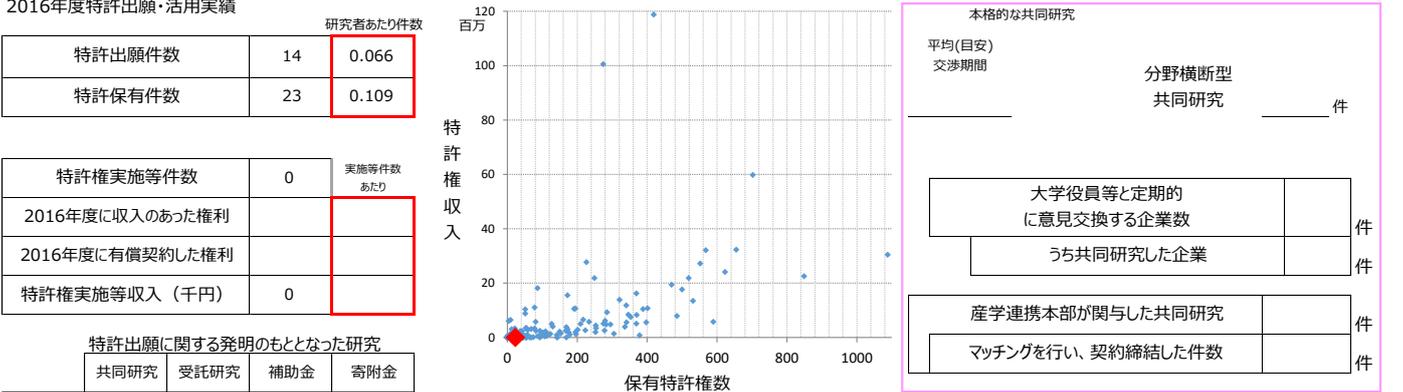
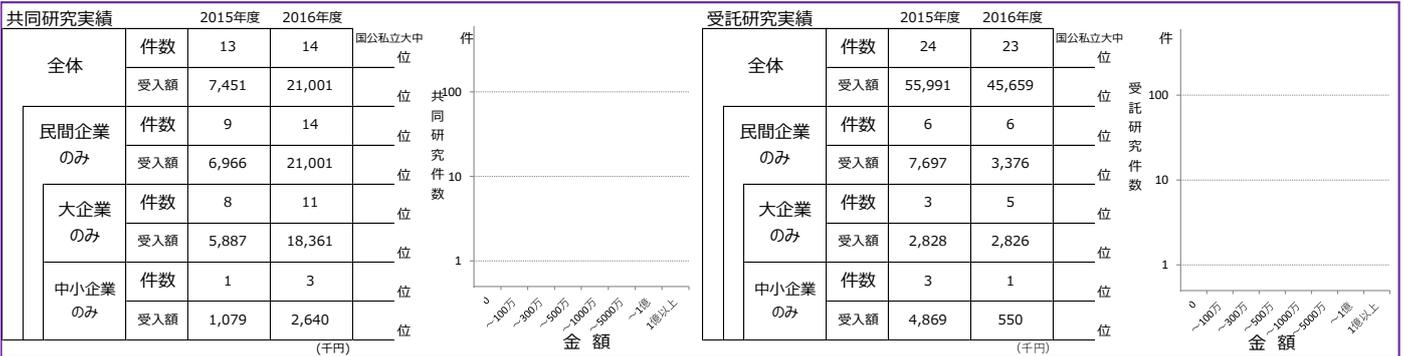


窓	担当部署	社会連携センター	担当者	
TEL	0828301764	Email:	office-shakai@office.hiroshima-cu.ac.jp	
産運HP				
シーズDB				

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

<p>研究者数 211 人</p> <p>実用化数 _____ 件</p>	<p>産学連携担当部署</p> <p>実務担当者 7 名</p> <p>実務者あたり研究者数 30 名</p> <p>専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他</p>	<p>URA</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>URAあたり研究者数 _____ 名</p> <p>URA職務従事状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>プレアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及びポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	プレアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	及びポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	ポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	研究戦略推進支援	_____ 名	<p>コーディネーター(CDN)</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>CDNあたり研究者数 _____ 名</p> <p>コーディネータ職務従事状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>知財創生</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(発明相談、特許出願等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究開発支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>シーズPR</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(イベント出席、企業訪問等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>技術契約支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(共研/ライセンス契約、守秘義務等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ニーズ調査</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(企業訪問、市場動向分析)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>事業化支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(ベンチャー起業化支援、販路開拓)</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	知財創生	_____ 名	(発明相談、特許出願等)	_____ 名	研究開発支援	_____ 名	(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名	シーズPR	_____ 名	(イベント出席、企業訪問等)	_____ 名	技術契約支援	_____ 名	(共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名	ニーズ調査	_____ 名	(企業訪問、市場動向分析)	_____ 名	事業化支援	_____ 名	(ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名
プレアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
及びポストアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
ポストアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
研究戦略推進支援	_____ 名																																								
知財創生	_____ 名																																								
(発明相談、特許出願等)	_____ 名																																								
研究開発支援	_____ 名																																								
(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名																																								
シーズPR	_____ 名																																								
(イベント出席、企業訪問等)	_____ 名																																								
技術契約支援	_____ 名																																								
(共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名																																								
ニーズ調査	_____ 名																																								
(企業訪問、市場動向分析)	_____ 名																																								
事業化支援	_____ 名																																								
(ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名																																								



運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
							割合は定めていない

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設			支援ファンド		
有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

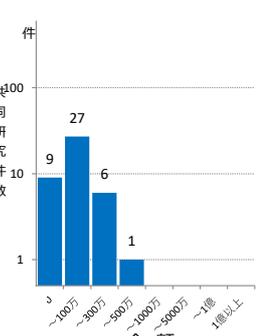
窓	担当部署	産学官連携推進センター	担当者	森安 賢治
口	TEL	0866942205	Email:	r-cr-sec@ad.oka-pu.ac.jp
産連HP	https://www.oka-pu.ac.jp/organization/top/index/17.html			
シーズDB	http://pubinfo.oka-pu.ac.jp/searchApp/searchTeachers.php			

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

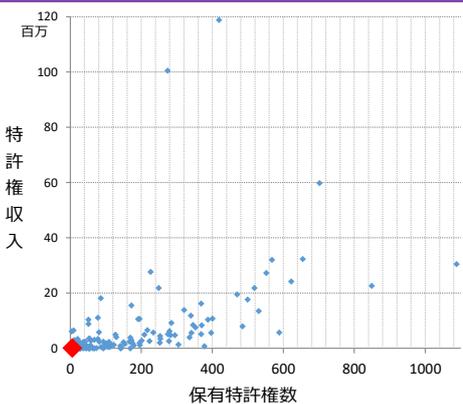
<p>研究者数 164 人</p> <p>実用化数 _____ 件</p>	<p>産学連携担当部署</p> <p>実務担当者 18 名</p> <p>実務者あたり研究者数 9 名</p> <p>専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他</p>	<p>URA</p> <p>実務担当者 0 名</p> <p>URAあたり研究者数 _____ 名</p> <p>URA職務従事状況</p> <table border="1"> <tr><td>プレアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及びポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	プレアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	及びポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	ポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	研究戦略推進支援	_____ 名	<p>コーディネーター(CDN)</p> <p>実務担当者 1 名</p> <p>CDNあたり研究者数 164 名</p> <p>コーディネーター職務従事状況</p> <table border="1"> <tr><td>知財創生 (発明相談、特許出願等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>シーズPR (イベント出展、企業訪問等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	知財創生 (発明相談、特許出願等)	_____ 名	研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名	シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	_____ 名	技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名	ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	_____ 名	事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名
プレアワード	_____ 名																												
及び研究戦略推進支援	_____ 名																												
及びポストアワード	_____ 名																												
及び研究戦略推進支援	_____ 名																												
ポストアワード	_____ 名																												
及び研究戦略推進支援	_____ 名																												
研究戦略推進支援	_____ 名																												
知財創生 (発明相談、特許出願等)	_____ 名																												
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名																												
シーズPR (イベント出展、企業訪問等)	_____ 名																												
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名																												
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	_____ 名																												
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名																												

共同研究実績		2015年度		2016年度		国公立大中位
全体	件数	46	52	件数	46	
民間企業のみ	件数	41	43	件数	41	
	受入額	31,666	19,425	受入額	31,666	
	大企業のみ	件数	21	19	件数	21
	受入額	24,157	13,730	受入額	24,157	
中小企業のみ	件数	20	24	件数	20	
受入額	7,509	5,695	受入額	7,509		




2016年度特許出願・活用実績		研究者あたり件数	
特許出願件数	3	0.018	
特許保有件数	6	0.037	

特許権実施等件数		実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利	0	
2016年度に有償契約した権利		
特許権実施等収入 (千円)	0	



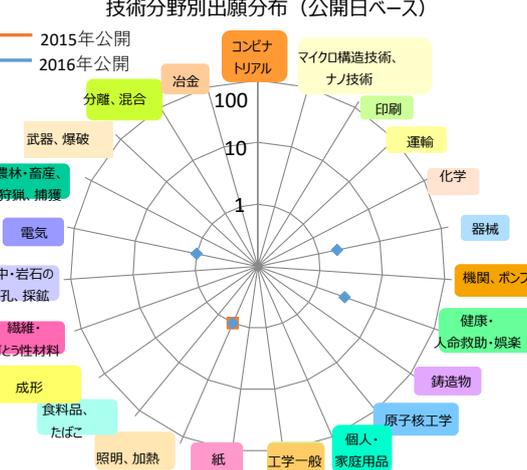
本格的な共同研究	
平均(目安)交渉期間	3ヶ月
分野横断型共同研究	6 件

特許出願に関する発明のもととなった研究			
共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数	3		

総出願数に対する割合	1	
受入額比	7,000	千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)			
順位	IPC	分野	件数
1	A61	医学・獣医学；衛生学	3
2	F25	冷凍・冷却、加熱と冷凍との組み合わせシステム、ヒートポンプシステム、氷の製造・貯蔵、気体の液化・固体化	1
2	G01	測定、試験	1
2	G06	計算、計数	1
2	H04	電気通信技術	1

技術分野別出願分布 (公開日ベース)



運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	67	89,440	54,882	33,262			10%未満

職務発明の帰属		不実施補償の扱い				クローブ実績		クローブ規定	
大学	発明者	契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他	受入	大学	有り	無し
大学発 ベンチャー数	5	ベンチャー支援体制		産学連携へのインセンティブ		企業	企業	企業とのクローブ	
	社	相談窓口	設立ポリシー、 推進計画	インキュベーション施設	支援ファンド	人事評価等への反映	大学	可能	不可
		有り	無し	有り	件 無し	有り	企業		
					円	無し			
						インセンティブ設計無し			
							派遣		

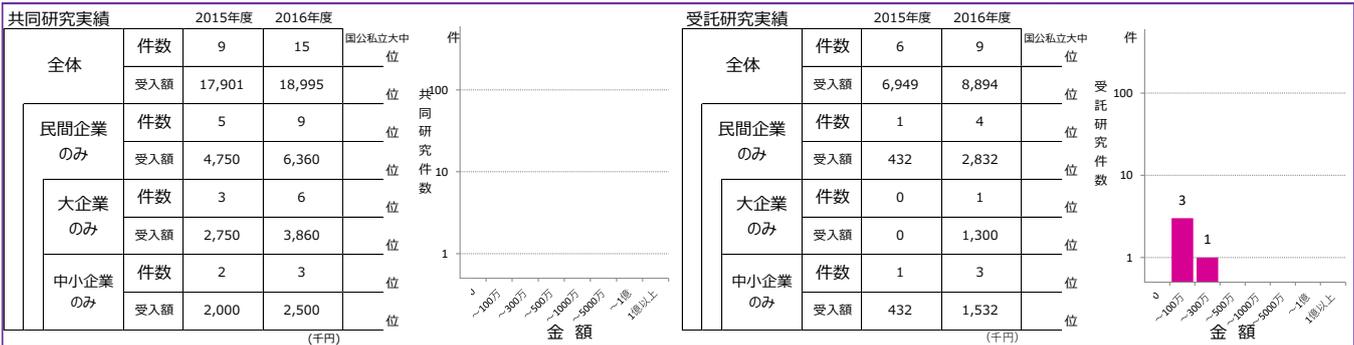
組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓口	担当部署	地域連携センター	担当者	伊東 英樹
TEL	0958135182	Email:	sangakukan@sun.ac.jp	
産連HP	http://sun.ac.jp/center/area/sangaku/			
シースDB				

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

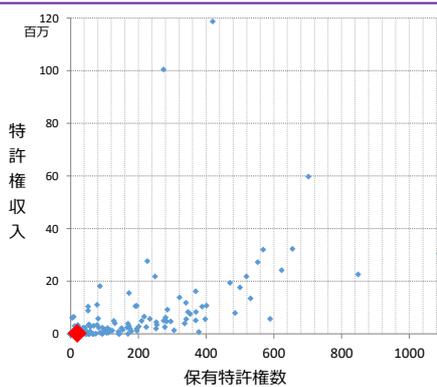
<p>研究者数 _____ 人</p> <p>実用化数 _____ 件</p> <p>実務担当者 1 名</p> <p>実務者あたり研究者数 _____ 名</p> <p>専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他</p>	<p>URA</p> <p>実務担当者 0 名</p> <p>URAあたり研究者数 _____ 名</p> <p>URA職務従事状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><th>プレアワード</th><th>名</th></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>名</td></tr> <tr><td>及びポストアワード</td><td>名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>名</td></tr> <tr><td>ポストアワード</td><td>名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究戦略推進支援</td><td>名</td></tr> </table>	プレアワード	名	及び研究戦略推進支援	名	及びポストアワード	名	及び研究戦略推進支援	名	ポストアワード	名	及び研究戦略推進支援	名	研究戦略推進支援	名	<p>コーディネーター(CDN)</p> <p>実務担当者 1 名</p> <p>CDNあたり研究者数 _____ 名</p> <p>コーディネータ職務従事状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><th>知財創生</th><th>名</th></tr> <tr><td>(発明相談、特許出願等)</td><td></td></tr> <tr><td>研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)</td><td></td></tr> <tr><td>シースPR (イベント出席、企業訪問等)</td><td></td></tr> <tr><td>技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)</td><td></td></tr> <tr><td>ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)</td><td></td></tr> <tr><td>事業化支援 (パンチャー起業化支援、販路開拓)</td><td></td></tr> </table>	知財創生	名	(発明相談、特許出願等)		研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)		シースPR (イベント出席、企業訪問等)		技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)		ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)		事業化支援 (パンチャー起業化支援、販路開拓)									
プレアワード	名																																					
及び研究戦略推進支援	名																																					
及びポストアワード	名																																					
及び研究戦略推進支援	名																																					
ポストアワード	名																																					
及び研究戦略推進支援	名																																					
研究戦略推進支援	名																																					
知財創生	名																																					
(発明相談、特許出願等)																																						
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)																																						
シースPR (イベント出席、企業訪問等)																																						
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)																																						
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)																																						
事業化支援 (パンチャー起業化支援、販路開拓)																																						
<p>各種規程類の整備状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>産学連携ポリシー</td><td></td></tr> <tr><td>知的財産ポリシー</td><td></td></tr> <tr><td>共同研究取扱規程</td><td></td></tr> <tr><td>受託研究取扱規程</td><td></td></tr> <tr><td>研究成果有体物取扱規程</td><td></td></tr> <tr><td>職務発明規程 (教職員のみ対象)</td><td></td></tr> <tr><td>発明補償関係規程 (教職員、学生)</td><td></td></tr> <tr><td>守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)</td><td></td></tr> <tr><td>守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)</td><td></td></tr> <tr><td>営業秘密管理に関する規程</td><td></td></tr> <tr><td>株式の取扱等規程、ポリシー</td><td></td></tr> </table>	産学連携ポリシー		知的財産ポリシー		共同研究取扱規程		受託研究取扱規程		研究成果有体物取扱規程		職務発明規程 (教職員のみ対象)		発明補償関係規程 (教職員、学生)		守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)		守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)		営業秘密管理に関する規程		株式の取扱等規程、ポリシー		<p>産学連携業務分担</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><th>共同研究等の企画・提案</th><th>産連本部</th><th>他外部委託</th></tr> <tr><td>契約書での成果目標、達成時の明記</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>共同研究の進捗管理とフィードバック</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>企業ニーズに適切な技術移転・事業化提案</td><td></td><td></td></tr> </table>	共同研究等の企画・提案	産連本部	他外部委託	契約書での成果目標、達成時の明記			共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			共同研究の進捗管理とフィードバック			企業ニーズに適切な技術移転・事業化提案		
産学連携ポリシー																																						
知的財産ポリシー																																						
共同研究取扱規程																																						
受託研究取扱規程																																						
研究成果有体物取扱規程																																						
職務発明規程 (教職員のみ対象)																																						
発明補償関係規程 (教職員、学生)																																						
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)																																						
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)																																						
営業秘密管理に関する規程																																						
株式の取扱等規程、ポリシー																																						
共同研究等の企画・提案	産連本部	他外部委託																																				
契約書での成果目標、達成時の明記																																						
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)																																						
共同研究の進捗管理とフィードバック																																						
企業ニーズに適切な技術移転・事業化提案																																						



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	1	研究者あたり件数
特許保有件数	20	

特許権実施等件数	9	実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利	3	0.3
2016年度に有償契約した権利	1	0.1
特許権実施等収入 (千円)	120	13.3



本格的な共同研究

平均(目安)交渉期間 6ヶ月

分野横断型 共同研究 1 件

大学役員等と定期的意見交換する企業数	7 件
うち共同研究した企業	2 件
産学連携本部が関与した共同研究	0 件
マッチングを行い、契約締結した件数	0 件

特許出願に関する発明のもととなった研究

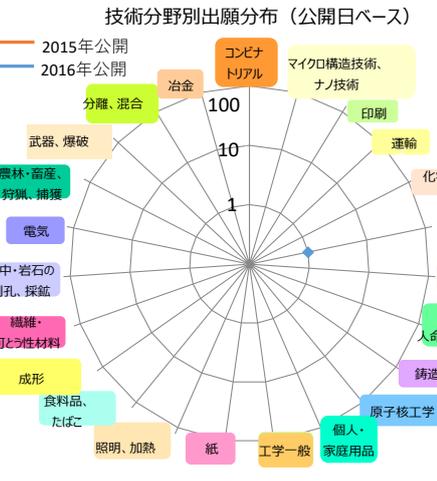
共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数		1	

(参考値)

総出願数に対する割合	1
受入額比	千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)

順位	IPC	分野	件数
1	G06	計算、計数	1



大学の得意分野とその具体例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	25	34,184	4,342	28,698			割合は定めていない

職務発明の帰属	不実施補償の扱い				クローバ実績	クローバ規定
大学 発明者	契約離形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他	受入 大学 企業	有り 無し
大学発 ベンチャー数 0 社	ベンチャー支援体制				産学連携へのインセンティブ	
	相談窓口	設立ポリシー、 推進計画	インキュベーション施設	支援ファンド	人事評価等への反映	企業とのクローバ
	有り 無し	有り 無し	有り 件 無し 有り	円 無し	インセンティブ設計無し	可能 不可
					派遣 大学 企業	

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

(株)シャルレ びわの葉入り まるごと発酵茶							
本件連絡先							
機関名	長崎県立大学	部署名	地域連携センター	TEL	095-813-5500	E-mail	sangakukan@sun.ac.jp
概要				図・写真・データ			
<p>・この成果により解決が図られた現在社会が直面する課題</p> <p>・地域未利用資源の活用。 製茶業など地域経済の活性化。</p> <p>・成果</p> <p>機能性を有する発酵茶としては2009年に製品化していたが、生産量として経済効果を得られるものではなかった。しかし、スティック状の携帯できる手軽な粉末茶葉として大手企業を介して販売することで生産量が大幅に増加した。</p> <p>・実用化まで至ったポイント、要因</p> <p>機能性を有する発酵茶としての販売は2009年に実施していたが、その効能について治験によりヒトにおいて証明されたこと。</p> <p>・研究開発のきっかけ</p> <p>長崎県農業技術開発センターなど複数の組織と協力して産学官連携活動を推進することにより、地域資源を活用した機能性を有する新しい発酵茶の開発を行い、製品化してきた。そこに大手企業が参画することで販売が大きく促進することにつながった。</p> <p>・民間企業等から大学等に求められた事項</p> <p>機能性表示に向けたヒトにおけるエビデンスの取得。</p> <p>・技術の新しい点、パフォーマンスの優位性</p> <p>びわ葉や緑茶三番茶葉などの未利用資源を用い、揉捻という新たな発酵技術を導入することで発酵茶を開発した。その結果、香味に優れ、血糖上昇抑制、体脂肪減少などの機能性が付与できた。</p>				 <p>・ファンディング、表彰等 ・参考URL</p> <p>https://store.charle.co.jp/ec/static/bimaha_1611/index.html</p> <p>http://wonder-leaf.net/index.php?%E9%96%8B%E7%99%BA%E3%81%AE%E7%B5%8C%E7%B7%AF</p>			

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	148	125,116	959	35,959			10%未満

職務発明の帰属	
大学	発明者

不実施補償の扱い			
契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他

クローバ実績		クローバ規定	
受入	大学	有り	無し
	企業		
派遣	大学	企業とのクローバ	
	企業	可能	不可

大学発 ベンチャー数 0 社	ベンチャー支援体制				産学連携へのインセンティブ				
相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド		人事評価等への反映	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し	インセンティブ設計無し	

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	31	28,080	34,194	684			10%以上15%未満

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

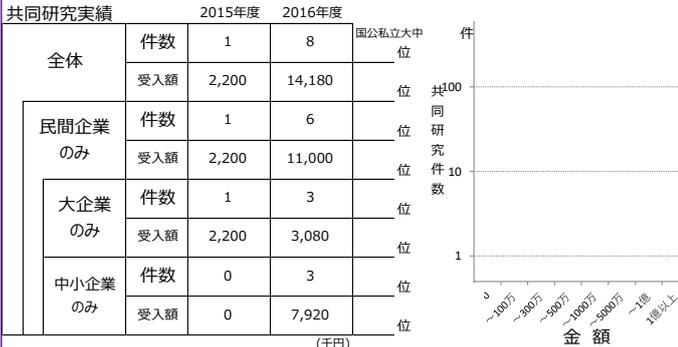
組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓	担当部署		担当者
TEL		Email:	
産運HP			
シースDB			

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

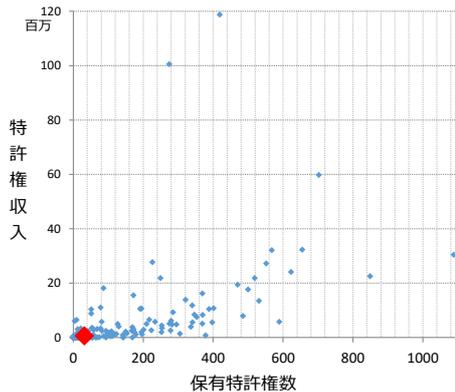
産学官連携活動について今後重点化したい事項

<p>研究者数 _____ 人</p> <p>実用化数 _____ 件</p>	<p>産学連携担当部署</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>実務者あたり研究者数 _____ 名</p> <p>専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他</p>	<p>URA</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>URAあたり研究者数 _____ 名</p> <p>URA職務従事状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>プレアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及びポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	プレアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	及びポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	ポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	研究戦略推進支援	_____ 名	<p>コーディネーター(CDN)</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>CDNあたり研究者数 _____ 名</p> <p>コーディネータ職務従事状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>知財創生</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(発明相談、特許出願等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究開発支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>シースPR</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(イベント出席、企業訪問等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>技術契約支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(共研/ライセンス契約、守秘義務等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ニーズ調査</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(企業訪問、市場動向分析)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>事業化支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(ベンチャー起業化支援、販路開拓)</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	知財創生	_____ 名	(発明相談、特許出願等)	_____ 名	研究開発支援	_____ 名	(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名	シースPR	_____ 名	(イベント出席、企業訪問等)	_____ 名	技術契約支援	_____ 名	(共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名	ニーズ調査	_____ 名	(企業訪問、市場動向分析)	_____ 名	事業化支援	_____ 名	(ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名
プレアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
及びポストアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
ポストアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
研究戦略推進支援	_____ 名																																								
知財創生	_____ 名																																								
(発明相談、特許出願等)	_____ 名																																								
研究開発支援	_____ 名																																								
(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名																																								
シースPR	_____ 名																																								
(イベント出席、企業訪問等)	_____ 名																																								
技術契約支援	_____ 名																																								
(共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名																																								
ニーズ調査	_____ 名																																								
(企業訪問、市場動向分析)	_____ 名																																								
事業化支援	_____ 名																																								
(ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名																																								



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	11	研究者あたり件数
特許保有件数	32	
特許権実施等件数	7	実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利		
2016年度に有償契約した権利		
特許権実施等収入 (千円)	574	82.0



本格的な共同研究

平均(自安)交渉期間 _____ 日

分野横断型共同研究 _____ 件

大学役員等と定期的 に意見交換する企業数	_____ 件
うち共同研究した企業	_____ 件
産学連携本部が関与した共同研究 マッチングを行い、契約締結した件数	_____ 件

特許出願に関する発明のもととなった研究

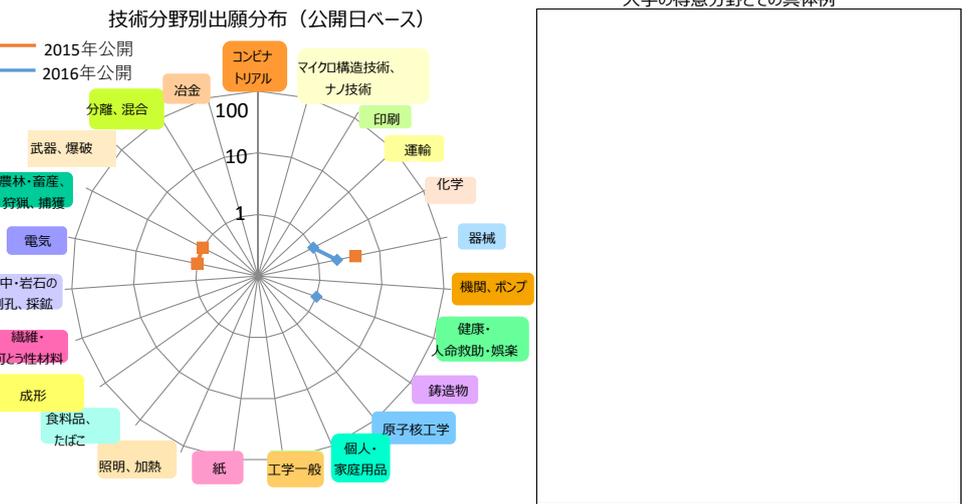
件数	共同研究			
	共同研究	受託研究	補助金	寄附金

(参考値)

総出願数に対する割合	_____
受入額比	_____ 千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)

順位	IPC	分野	件数
1	G06	計算、計数	2
2	A61	医学・獣医学；衛生学	1
2	C07	有機化学	1



大学の得意分野とその具体例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設			支援ファンド		
有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

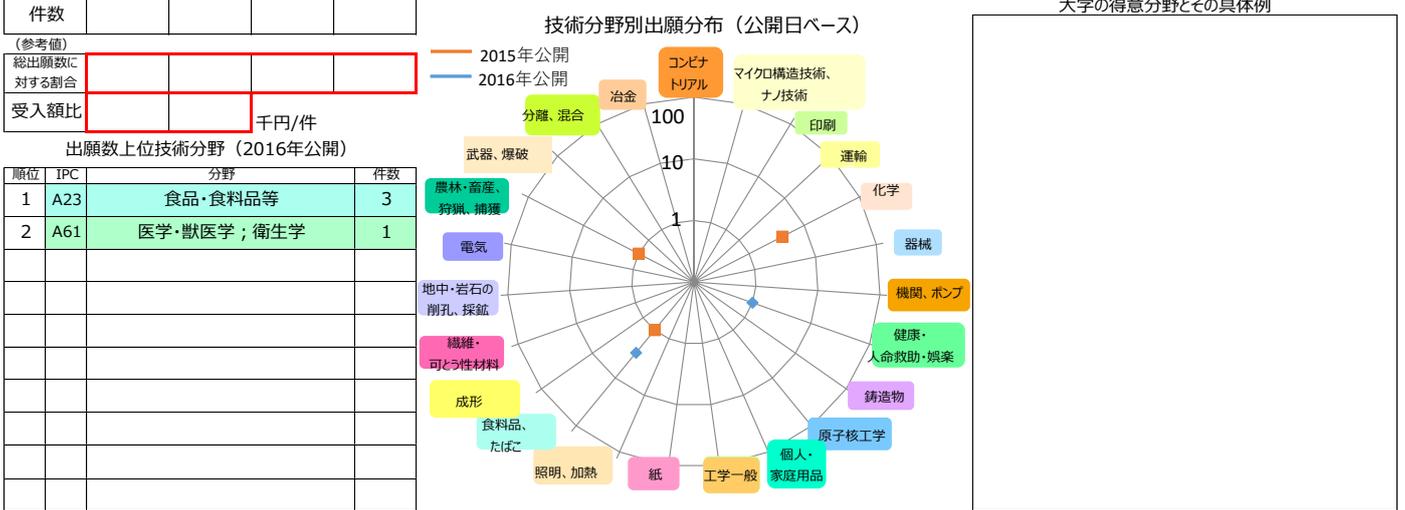
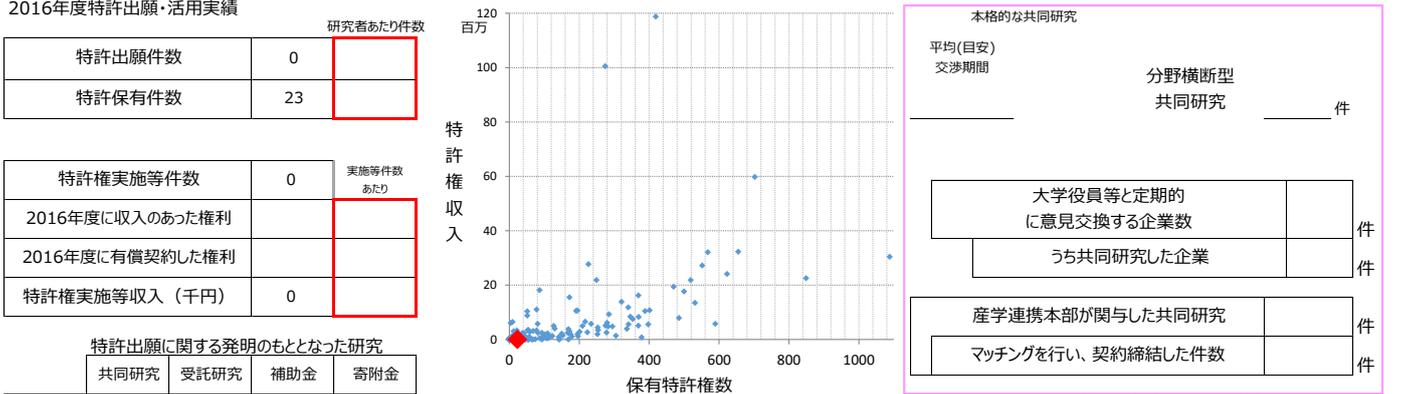
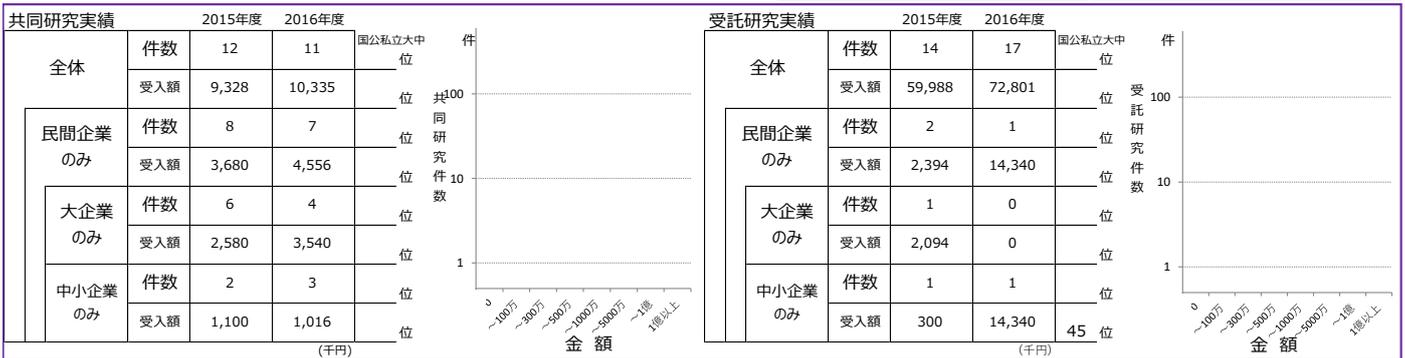
組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓	担当部署		担当者	
TEL		Email:		
産運HP				
シースDB				

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

<p>研究者数 _____ 人</p> <p>実用化数 _____ 件</p>	<p>産学連携担当部署</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>実務者あたり研究者数 _____ 名</p> <p>専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他</p>	<p>URA</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>URAあたり研究者数 _____ 名</p> <p>URA職務従事状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>プレアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及びポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	プレアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	及びポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	ポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	研究戦略推進支援	_____ 名	<p>コーディネーター(CDN)</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>CDNあたり研究者数 _____ 名</p> <p>コーディネータ職務従事状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>知財創生</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(発明相談、特許出願等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究開発支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>シースPR</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(イベント出席、企業訪問等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>技術契約支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(共研/ライセンス契約、守秘義務等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ニーズ調査</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(企業訪問、市場動向分析)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>事業化支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(ベンチャー起業化支援、販路開拓)</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	知財創生	_____ 名	(発明相談、特許出願等)	_____ 名	研究開発支援	_____ 名	(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名	シースPR	_____ 名	(イベント出席、企業訪問等)	_____ 名	技術契約支援	_____ 名	(共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名	ニーズ調査	_____ 名	(企業訪問、市場動向分析)	_____ 名	事業化支援	_____ 名	(ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名
プレアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
及びポストアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
ポストアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
研究戦略推進支援	_____ 名																																								
知財創生	_____ 名																																								
(発明相談、特許出願等)	_____ 名																																								
研究開発支援	_____ 名																																								
(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名																																								
シースPR	_____ 名																																								
(イベント出席、企業訪問等)	_____ 名																																								
技術契約支援	_____ 名																																								
(共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名																																								
ニーズ調査	_____ 名																																								
(企業訪問、市場動向分析)	_____ 名																																								
事業化支援	_____ 名																																								
(ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名																																								



運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設			支援ファンド		
有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓	担当部署	地域連携・研究推進センター	担当者	平野 利和、枇杷 美紀
TEL	0963216612	Email:	renkei-c@pu-kumamoto.ac.jp	
産運HP	http://www.pu-kumamoto.ac.jp/social/			
シースDB				

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

②社会の要請に積極的に応えるため、地域課題の解決に役立つ研究活動を推進する。(第2中間計画)

産学官連携活動について今後重点化したい事項

・共同、受託研究・食育等のプロジェクト

<p>研究者数 92 人</p> <p>実用化数 0 件</p>	<p>産学連携担当部署</p> <p>実務担当者 7 名</p> <p>実務者あたり研究者数 13 名</p> <p>専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他</p>	<p>URA</p> <p>実務担当者 0 名</p> <p>URAあたり研究者数</p> <p>URA職務従事状況</p> <table border="1"> <tr><td>プレアワード</td><td>0 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>0 名</td></tr> <tr><td>及びポストアワード</td><td>0 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>0 名</td></tr> <tr><td>ポストアワード</td><td>0 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>0 名</td></tr> <tr><td>研究戦略推進支援</td><td>0 名</td></tr> </table>	プレアワード	0 名	及び研究戦略推進支援	0 名	及びポストアワード	0 名	及び研究戦略推進支援	0 名	ポストアワード	0 名	及び研究戦略推進支援	0 名	研究戦略推進支援	0 名	<p>コーディネーター(CDN)</p> <p>実務担当者 1 名</p> <p>CDNあたり研究者数 92 名</p> <p>コーディネータ職務従事状況</p> <table border="1"> <tr><td>知財創生</td><td></td></tr> <tr><td>(発明相談、特許出願等)</td><td></td></tr> <tr><td>研究開発支援</td><td></td></tr> <tr><td>(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)</td><td></td></tr> <tr><td>シースPR</td><td></td></tr> <tr><td>(イベント出席、企業訪問等)</td><td></td></tr> <tr><td>技術契約支援</td><td></td></tr> <tr><td>(共研/ライセンス契約、守秘義務等)</td><td></td></tr> <tr><td>ニーズ調査</td><td></td></tr> <tr><td>(企業訪問、市場動向分析)</td><td></td></tr> <tr><td>事業化支援</td><td></td></tr> <tr><td>(ベンチャー起業化支援、販路開拓)</td><td></td></tr> </table>	知財創生		(発明相談、特許出願等)		研究開発支援		(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)		シースPR		(イベント出席、企業訪問等)		技術契約支援		(共研/ライセンス契約、守秘義務等)		ニーズ調査		(企業訪問、市場動向分析)		事業化支援		(ベンチャー起業化支援、販路開拓)	
プレアワード	0 名																																								
及び研究戦略推進支援	0 名																																								
及びポストアワード	0 名																																								
及び研究戦略推進支援	0 名																																								
ポストアワード	0 名																																								
及び研究戦略推進支援	0 名																																								
研究戦略推進支援	0 名																																								
知財創生																																									
(発明相談、特許出願等)																																									
研究開発支援																																									
(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)																																									
シースPR																																									
(イベント出席、企業訪問等)																																									
技術契約支援																																									
(共研/ライセンス契約、守秘義務等)																																									
ニーズ調査																																									
(企業訪問、市場動向分析)																																									
事業化支援																																									
(ベンチャー起業化支援、販路開拓)																																									

共同研究実績		2015年度		2016年度		国公立大中大	
全体	件数	4	3	位			
	受入額	3,500	8,300	位			
民間企業のみ	件数	0	2	位			
	受入額	0	6,300	位			
大企業のみ	件数	0	1	位			
	受入額	0	6,000	位			
中小企業のみ	件数	0	1	位			
	受入額	0	300	位			

受託研究実績		2015年度		2016年度		国公立大中大	
全体	件数	22	21	位			
	受入額	33,768	29,177	位			
民間企業のみ	件数	8	9	位			
	受入額	6,832	5,688	位			
大企業のみ	件数	2	2	位			
	受入額	963	951	位			
中小企業のみ	件数	6	7	位			
	受入額	5,869	4,737	位			

2016年度特許出願・活用実績		研究者あたり件数	
特許出願件数			
特許保有件数			

特許権実施等件数		実施等件数あたり	
2016年度に収入のあった権利	0		
2016年度に有償契約した権利	0		
特許権実施等収入 (千円)			

特許出願に関する発明のもととなった研究				
	共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数	0	0	0	0

本格的な共同研究	
平均(自安)交渉期間	
分野横断型共同研究	件
大学役員等と定期的意見交換する企業数	0 件
うち共同研究した企業	0 件
産学連携本部が関与した共同研究	1 件
マッチングを行い、契約締結した件数	1 件

特許出願に関する発明のもととなった研究				
(参考値)				
総出願数に対する割合				
受入額比				千円/件

技術分野別出願分布 (公開日ベース)

出願数上位技術分野 (2016年公開)			
順位	IPC	分野	件数

大学の得意分野とその具体例

- ・食健康と食育に係る人材養成拠点づくり・COC事業における地域との連携・有明海、不知火海流域圏における環境共生型産業に関する研究・研究者情報の公開

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	37	65,038	28,589	12,188			10%以上15%未満

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
0 社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設			支援ファンド		
有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

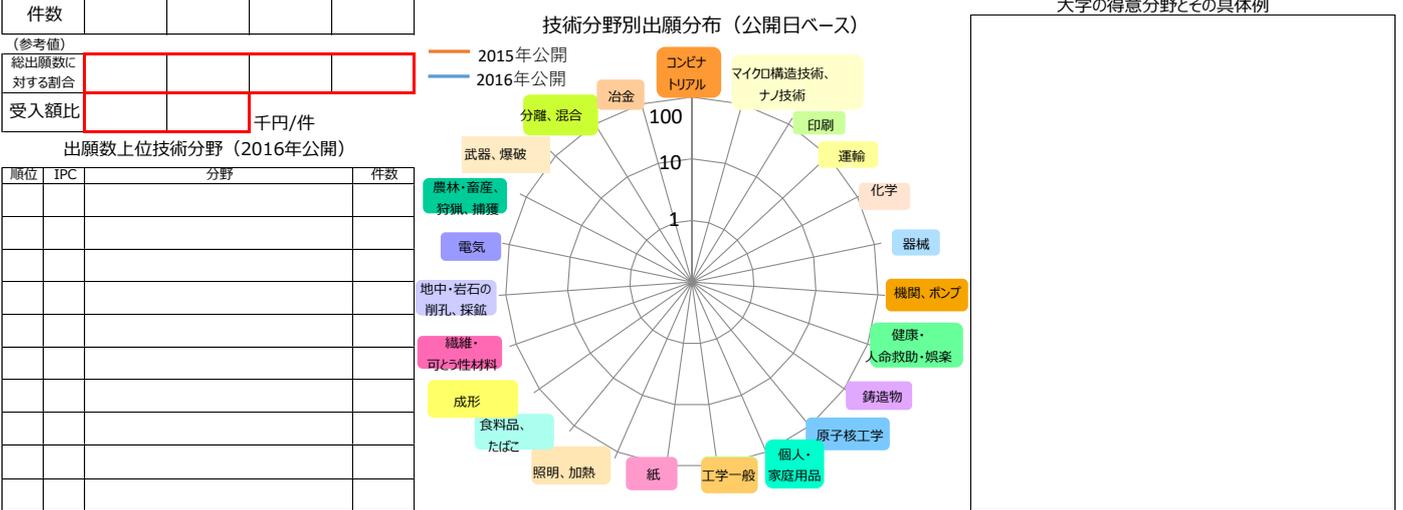
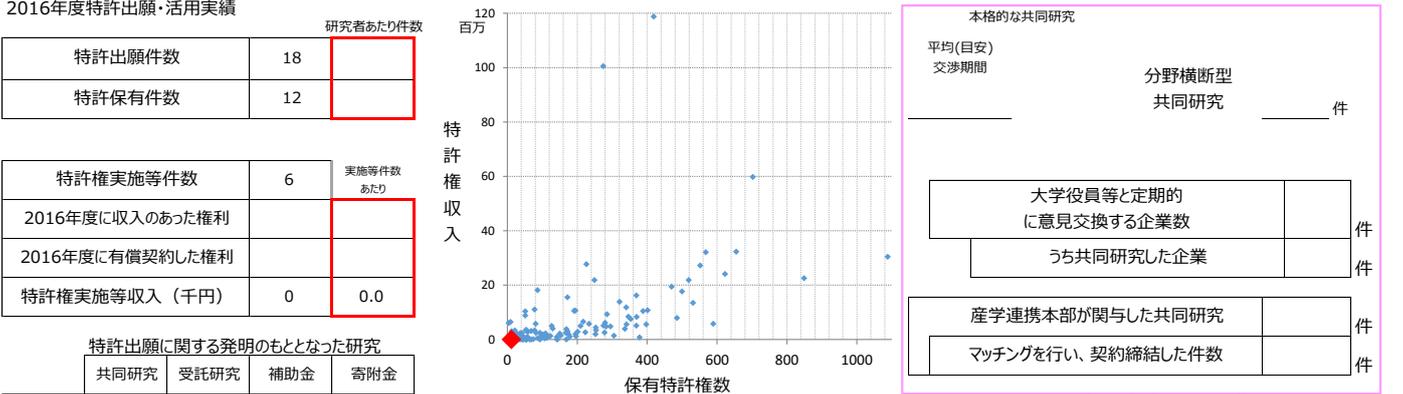
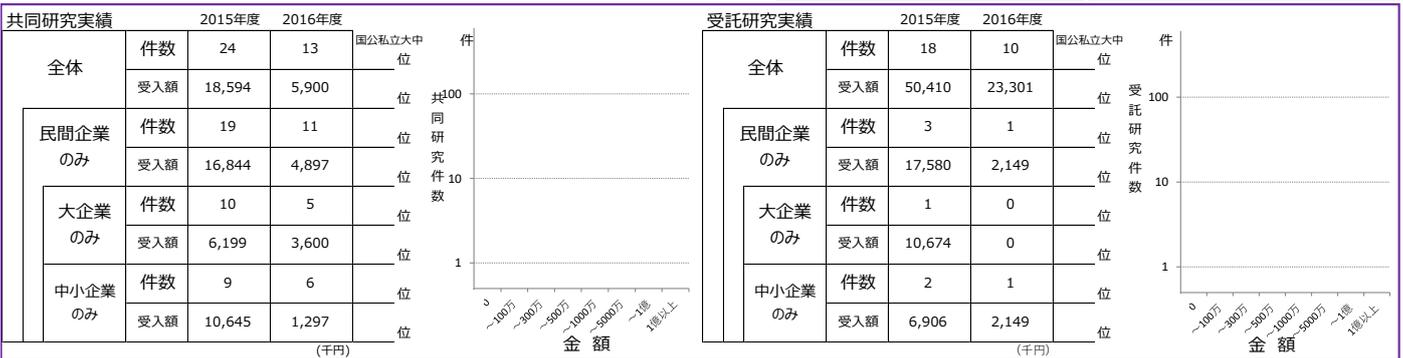
組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓	担当部署		担当者	
TEL		Email:		
産運HP				
シーズDB				

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

<p>研究者数 _____ 人</p> <p>実用化数 _____ 件</p>	<p>産学連携担当部署</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>実務者あたり研究者数 _____ 名</p> <p>専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他</p>	<p>URA</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>URAあたり研究者数 _____ 名</p> <p>URA職務従事状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>プレアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及びポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	プレアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	及びポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	ポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	研究戦略推進支援	_____ 名	<p>コーディネーター(CDN)</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>CDNあたり研究者数 _____ 名</p> <p>コーディネータ職務従事状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>知財創生</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(発明相談、特許出願等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究開発支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>シーズPR</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(イベント出席、企業訪問等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>技術契約支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(共研/ライセンス契約、守秘義務等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ニーズ調査</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(企業訪問、市場動向分析)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>事業化支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(ベンチャー起業化支援、販路開拓)</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	知財創生	_____ 名	(発明相談、特許出願等)	_____ 名	研究開発支援	_____ 名	(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名	シーズPR	_____ 名	(イベント出席、企業訪問等)	_____ 名	技術契約支援	_____ 名	(共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名	ニーズ調査	_____ 名	(企業訪問、市場動向分析)	_____ 名	事業化支援	_____ 名	(ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名
プレアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
及びポストアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
ポストアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
研究戦略推進支援	_____ 名																																								
知財創生	_____ 名																																								
(発明相談、特許出願等)	_____ 名																																								
研究開発支援	_____ 名																																								
(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名																																								
シーズPR	_____ 名																																								
(イベント出席、企業訪問等)	_____ 名																																								
技術契約支援	_____ 名																																								
(共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名																																								
ニーズ調査	_____ 名																																								
(企業訪問、市場動向分析)	_____ 名																																								
事業化支援	_____ 名																																								
(ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名																																								



運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
----	----

大学発
ベンチャー数
社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設			支援ファンド		
有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

企業とのクローブ

可能	不可
----	----

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓	担当部署	地域連携センター	担当者	山口 瑠美
TEL	0926612728	Email:	c-renkei2@fwu.ac.jp	
産連HP	http://www.fwu.ac.jp/collaboration/			
シースDB	http://www.fwu.ac.jp/teachersdatabase/list/			

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

<p>研究者数 100 人</p> <p>実用化数 0 件</p>	<p>産学連携担当部署</p> <p>実務担当者 3 名</p> <p>実務者あたり研究者数 33 名</p> <p>専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他</p>	<p>URA</p> <p>実務担当者 0 名</p> <p>URAあたり研究者数</p> <p>URA職務従事状況</p> <table border="1"> <tr><td>プレアワード</td><td>名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>名</td></tr> <tr><td>及びポストアワード</td><td>名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>名</td></tr> <tr><td>ポストアワード</td><td>名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究戦略推進支援</td><td>名</td></tr> </table>	プレアワード	名	及び研究戦略推進支援	名	及びポストアワード	名	及び研究戦略推進支援	名	ポストアワード	名	及び研究戦略推進支援	名	研究戦略推進支援	名	<p>コーディネーター(CDN)</p> <p>実務担当者 0 名</p> <p>CDNあたり研究者数</p> <p>コーディネータ職務従事状況</p> <table border="1"> <tr><td>知財創生</td><td></td></tr> <tr><td>(発明相談、特許出願等)</td><td></td></tr> <tr><td>研究開発支援</td><td></td></tr> <tr><td>(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)</td><td></td></tr> <tr><td>シースPR</td><td></td></tr> <tr><td>(イベント出席、企業訪問等)</td><td></td></tr> <tr><td>技術契約支援</td><td></td></tr> <tr><td>(共研/ライセンス契約、守秘義務等)</td><td></td></tr> <tr><td>ニーズ調査</td><td></td></tr> <tr><td>(企業訪問、市場動向分析)</td><td></td></tr> <tr><td>事業化支援</td><td></td></tr> <tr><td>(ベンチャー起業化支援、販路開拓)</td><td></td></tr> </table>	知財創生		(発明相談、特許出願等)		研究開発支援		(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)		シースPR		(イベント出席、企業訪問等)		技術契約支援		(共研/ライセンス契約、守秘義務等)		ニーズ調査		(企業訪問、市場動向分析)		事業化支援		(ベンチャー起業化支援、販路開拓)	
プレアワード	名																																								
及び研究戦略推進支援	名																																								
及びポストアワード	名																																								
及び研究戦略推進支援	名																																								
ポストアワード	名																																								
及び研究戦略推進支援	名																																								
研究戦略推進支援	名																																								
知財創生																																									
(発明相談、特許出願等)																																									
研究開発支援																																									
(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)																																									
シースPR																																									
(イベント出席、企業訪問等)																																									
技術契約支援																																									
(共研/ライセンス契約、守秘義務等)																																									
ニーズ調査																																									
(企業訪問、市場動向分析)																																									
事業化支援																																									
(ベンチャー起業化支援、販路開拓)																																									

共同研究実績		2015年度		2016年度		国公立大中位
全体	件数	13	7	位		
民間企業のみ	件数	9	7	位		
	受入額	9,900	5,300	位		
大企業のみ	件数	7	7	位		
	受入額	9,400	5,300	位		
中小企業のみ	件数	2	0	位		
	受入額	500	0	位		

受託研究実績		2015年度		2016年度		国公立大中位
全体	件数	6	7	位		
民間企業のみ	件数	2	2	位		
	受入額	705	80	位		
大企業のみ	件数	1	1	位		
	受入額	149	0	位		
中小企業のみ	件数	1	1	位		
	受入額	556	80	位		

2016年度特許出願・活用実績		研究者あたり件数
特許出願件数		
特許保有件数		

特許権実施等件数		実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利	0	
2016年度に有償契約した権利	0	
特許権実施等収入 (千円)		

特許出願に関する発明のもととなった研究				
	共同研究	受託研究	補助金	寄附金
件数	0	0	0	0

本格的な共同研究

平均(目安)交渉期間 3ヶ月

分野横断型共同研究 件

大学役員等と定期的意見交換する企業数	5 件
うち共同研究した企業	2 件
産学連携本部が関与した共同研究	0 件
マッチングを行い、契約締結した件数	0 件

技術分野別出願分布 (公開日ベース)

順位	IPC	分野	件数

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	0	0	0	0			10%以上15%未満

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
0 社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー, 推進計画		インキュベーション施設			支援ファンド		
有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設			支援ファンド		
有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

公立 産業技術大学院大学

窓口	担当部署	担当者
TEL		Email:
産運HP		
シースDB		

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

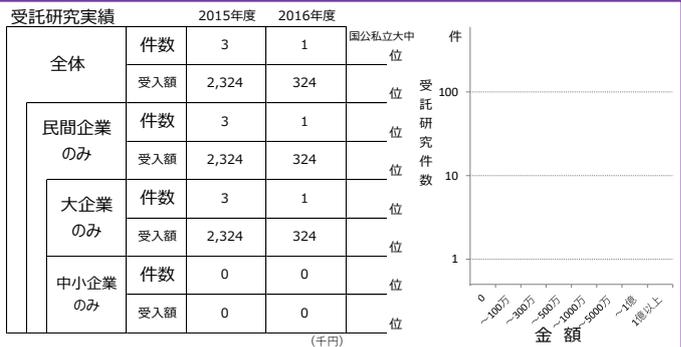
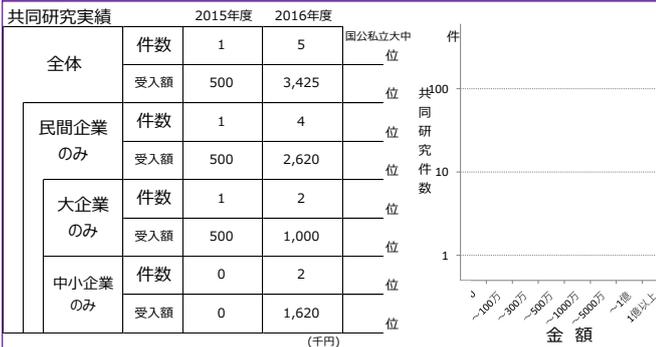
研究者数 _____ 人
実用化数 _____ 件

産学連携担当部署	
実務担当者 _____ 名	実務者あたり研究者数 _____ 名
専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他	
産学連携業務分担	
共同研究等の企画・提案	担当部署等 産運本部 他 外部委託
契約書での成果目標、達成時の明記	
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)	
共同研究の進捗管理とフィードバック	
企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案	

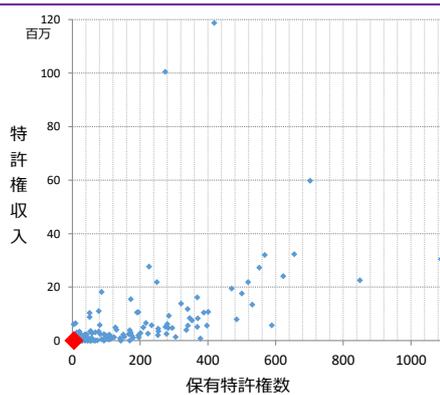
URA	
実務担当者 _____ 名	URAあたり研究者数 _____ 名
URA職務従事状況	
プレアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
及びポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
ポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
研究戦略推進支援	名

コーディネーター(CDN)	
実務担当者 _____ 名	CDNあたり研究者数 _____ 名
コーディネータ職務従事状況	
知財副生 (発明相談、特許出願等)	
研究開発支援 (研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	
シースPR (イベント出席、企業訪問等)	
技術契約支援 (共研/ライセンス契約、守秘義務等)	
ニーズ調査 (企業訪問、市場動向分析)	
事業化支援 (ベンチャー起業化支援、販路開拓)	

各種規程類の整備状況	
産学連携ポリシー	
知的財産ポリシー	
共同研究取扱規程	
受託研究取扱規程	
研究成果有体物取扱規程	
職務発明規程 (教職員のみ対象)	
発明補償関係規程 (教職員、学生)	
守秘義務に係る規程 (教職員のみ対象)	
守秘義務に関する規程 (教職員、学生対象)	
営業秘密管理に関する規程	
株式の取扱等規程、ポリシー	



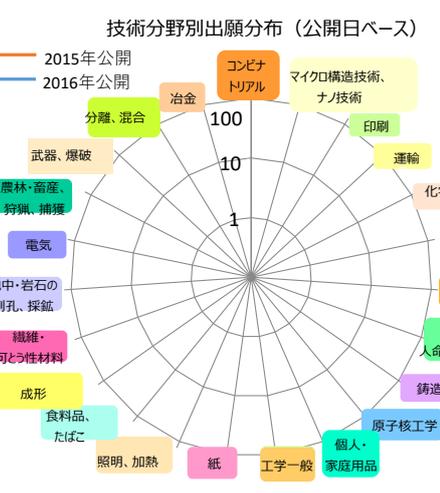
2016年度特許出願・活用実績		研究者あたり件数
特許出願件数	0	
特許保有件数	5	
特許権実施等件数	0	実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利		
2016年度に有償契約した権利		
特許権実施等収入 (千円)	0	



本格的な共同研究	
平均(目安) 交渉期間	
分野横断型 共同研究 _____ 件	
大学役員等と定期的に意見交換する企業数 _____ 件	
うち共同研究した企業 _____ 件	
産学連携本部が関与した共同研究 マッチングを行い、契約締結した件数 _____ 件	

特許出願に関する発明のもととなった研究				
件数	共同研究	受託研究	補助金	寄附金
(参考値)				
総出願数に対する割合				
受入額比				千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)			
順位	IPC	分野	件数



大学の得意分野とその具体例	

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クオアボ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クオアボ規定

有り	無し
----	----

企業とのクオアボ

可能	不可
----	----

大学発
ベンチャー数
社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポシ 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

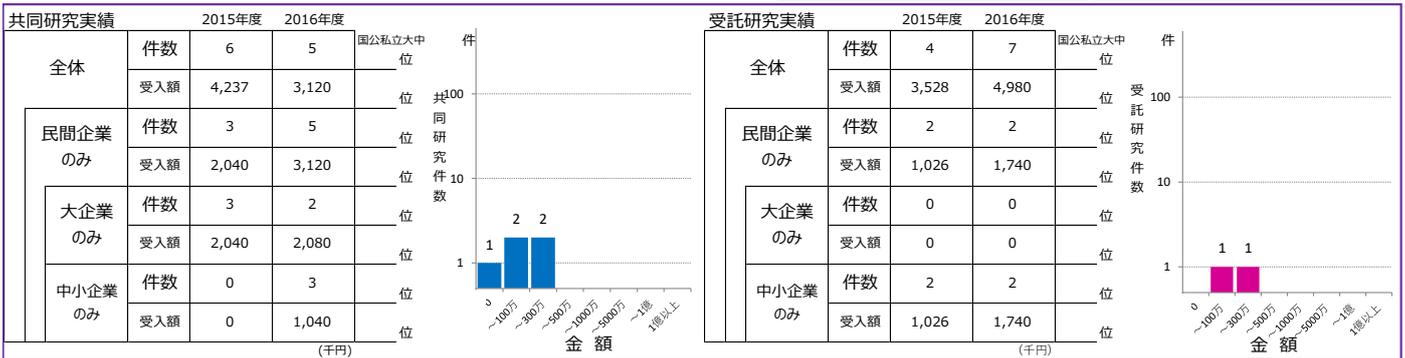
公立 静岡文化芸術大学

窓	担当部署	静岡文化芸術大学地域連携室	担当者	加藤 元一
TEL	0534576105	Email:	chiiki@suac.ac.jp	
産連HP				
シズDB				

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

<p>研究者数 98 人</p> <p>実用化数 _____ 件</p>	<p>産学連携担当部署</p> <p>実務担当者 5 名</p> <p>実務者あたり研究者数 20 名</p> <p>専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他</p>	<p>URA</p> <p>実務担当者 0 名</p> <p>URAあたり研究者数 _____ 名</p> <p>URA職務従事状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>プレアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及びポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	プレアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	及びポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	ポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	研究戦略推進支援	_____ 名	<p>コーディネーター(CDN)</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>CDNあたり研究者数 _____ 名</p> <p>コーディネータ職務従事状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>知財創生</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(発明相談、特許出願等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究開発支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>シズPR</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(イベント出席、企業訪問等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>技術契約支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(共研/ライセンス契約、守秘義務等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ニーズ調査</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(企業訪問、市場動向分析)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>事業化支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(ベンチャー起業化支援、販路開拓)</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	知財創生	_____ 名	(発明相談、特許出願等)	_____ 名	研究開発支援	_____ 名	(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名	シズPR	_____ 名	(イベント出席、企業訪問等)	_____ 名	技術契約支援	_____ 名	(共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名	ニーズ調査	_____ 名	(企業訪問、市場動向分析)	_____ 名	事業化支援	_____ 名	(ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名
プレアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
及びポストアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
ポストアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
研究戦略推進支援	_____ 名																																								
知財創生	_____ 名																																								
(発明相談、特許出願等)	_____ 名																																								
研究開発支援	_____ 名																																								
(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名																																								
シズPR	_____ 名																																								
(イベント出席、企業訪問等)	_____ 名																																								
技術契約支援	_____ 名																																								
(共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名																																								
ニーズ調査	_____ 名																																								
(企業訪問、市場動向分析)	_____ 名																																								
事業化支援	_____ 名																																								
(ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名																																								



2016年度特許出願・活用実績		研究者あたり件数	
特許出願件数	0	0.000	
特許保有件数	2	0.020	

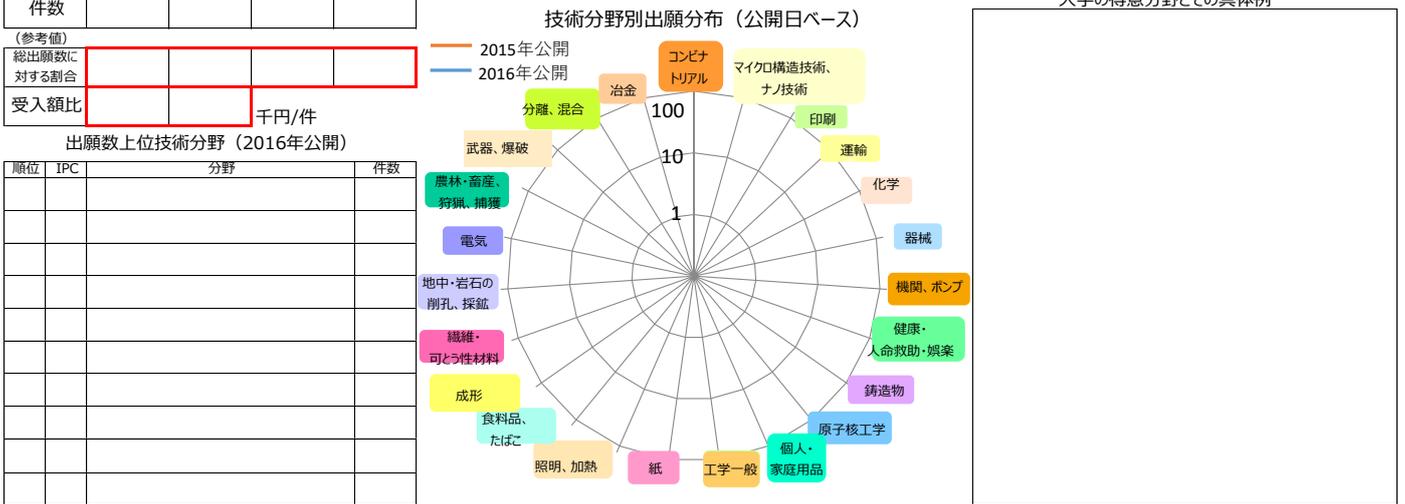
特許権実施等件数	0	実施等件数あたり
2016年度に収入のあった権利		
2016年度に有償契約した権利		
特許権実施等収入 (千円)	0	

本格的な共同研究

平均(自安)交渉期間 _____ 日

分野横断型共同研究 _____ 件

大学役員等と定期的 に意見交換する企業数	_____ 件
うち共同研究した企業	_____ 件
産学連携本部が関与した共同研究 マッチングを行い、契約締結した件数	_____ 件



運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
							10%以上15%未満

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
----	----

企業とのクローブ

可能	不可
----	----

大学発
ベンチャー数
1 社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓	担当部署		担当者	
TEL		Email:		
産運HP				
シースDB				

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

<p>研究者数 _____ 人</p> <p>実用化数 _____ 件</p>	<p>産学連携担当部署</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>実務者あたり研究者数 _____ 名</p> <p>専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他 _____ 名</p>	<p>URA</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>URAあたり研究者数 _____ 名</p> <p>URA職務従事状況</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>プレアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及びポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	プレアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	及びポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	ポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	研究戦略推進支援	_____ 名	<p>コーディネーター(CDN)</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>CDNあたり研究者数 _____ 名</p> <p>コーディネータ職務従事状況</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>知財創生</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(発明相談、特許出願等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究開発支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>シースPR</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(イベント出席、企業訪問等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>技術契約支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(共研/ライセンス契約、守秘義務等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ニーズ調査</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(企業訪問、市場動向分析)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>事業化支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(ベンチャー起業化支援、販路開拓)</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	知財創生	_____ 名	(発明相談、特許出願等)	_____ 名	研究開発支援	_____ 名	(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名	シースPR	_____ 名	(イベント出席、企業訪問等)	_____ 名	技術契約支援	_____ 名	(共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名	ニーズ調査	_____ 名	(企業訪問、市場動向分析)	_____ 名	事業化支援	_____ 名	(ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名
プレアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
及びポストアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
ポストアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
研究戦略推進支援	_____ 名																																								
知財創生	_____ 名																																								
(発明相談、特許出願等)	_____ 名																																								
研究開発支援	_____ 名																																								
(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名																																								
シースPR	_____ 名																																								
(イベント出席、企業訪問等)	_____ 名																																								
技術契約支援	_____ 名																																								
(共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名																																								
ニーズ調査	_____ 名																																								
(企業訪問、市場動向分析)	_____ 名																																								
事業化支援	_____ 名																																								
(ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名																																								

共同研究実績		2015年度		2016年度		国公立大中位
全体	件数	2	3	件数	3	
	受入額	1,584	2,304	受入額	2,304	
民間企業のみ	件数	2	3	件数	3	
	受入額	1,584	2,304	受入額	2,304	
大企業のみ	件数	1	2	件数	2	
	受入額	693	1,303	受入額	1,303	
中小企業のみ	件数	1	1	件数	1	
	受入額	891	1,001	受入額	1,001	

共同研究実績の棒グラフ。横軸は金額（千円）、縦軸は件数。2015年度と2016年度のデータを示す。

受託研究実績の棒グラフ。横軸は金額（千円）、縦軸は件数。2015年度と2016年度のデータを示す。

2016年度特許出願・活用実績		研究者あたり件数	
特許出願件数	4	特許保有件数	1
特許権実施等件数	0	実施等件数あたり	
2016年度に収入のあった権利		2016年度に有償契約した権利	
特許権実施等収入 (千円)	0		

特許権収入の散布図。横軸は保有特許権数、縦軸は特許権収入（百万円）。データポイントの分布を示す。

本格的な共同研究

平均(自安)交渉期間 _____ 日

分野横断型共同研究 _____ 件

大学役員等と定期的 に意見交換する企業数	_____ 件
うち共同研究した企業	_____ 件
産学連携本部が関与した共同研究 マッチングを行い、契約締結した件数	_____ 件

技術分野別出願分布 (公開日ベース)

2015年公開

2016年公開

総出願数に対する割合	受入額比
_____	_____ 千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)

順位	IPC	分野	件数

技術分野別出願分布の円グラフ。2015年公開と2016年公開の出願数を各分野別に示す。

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー, 推進計画		インキュベーション施設		支援ファンド	
有り	無し	有り	無し	有り	件 無し	有り	円 無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

窓口	担当部署	地域共生センター	担当者	大前貴之
TEL	0839285622	Email:	cccd@yamaguchi-pu.ac.jp	
産連HP	http://www.yamaguchi-pu.ac.jp/region/renkei/sanqakukourenkei.html			
シーズDB	https://portal.ypu.jp/kg/html/japanese/index.html			

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

--

--

研究者数	実用化数
106 人	0 件

産学連携担当部署	実務担当者	実務者あたり研究者数	専門性を有する者の配置
3 名	35 名		弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他

URA	実務担当者	URAあたり研究者数

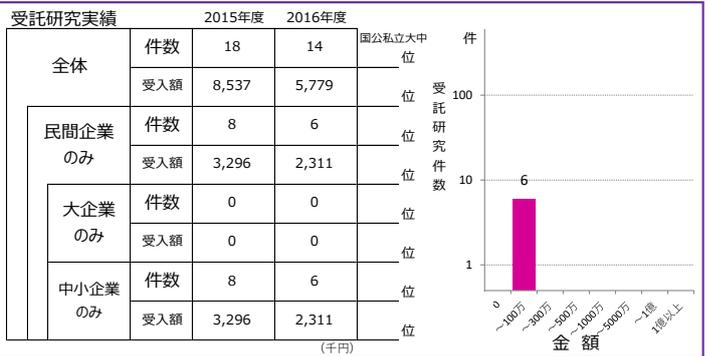
コーディネーター(CDN)	実務担当者	CDNあたり研究者数

各種規程類の整備状況
産学連携ポリシー
知的財産ポリシー
共同研究取扱規程
受託研究取扱規程
研究成果有体物取扱規程
職務発明規程(教職員のみ対象)
発明補償関係規程(教職員、学生)
守秘義務に係る規程(教職員のみ対象)
守秘義務に関する規程(教職員、学生対象)
営業秘密管理に関する規程
株式の取扱等規程、ポリシー

産学連携業務分担	担当部署等
共同研究等の企画・提案	産連本部 他部署 外部委託
契約書での成果目標、達成時の明記	
共同研究契約の締結/判断(契約権限の集中)	
共同研究の進捗管理とフィードバック	
企業ニーズに応じた技術移転・事業化提案	

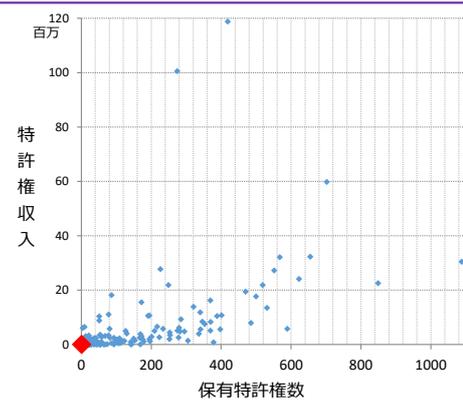
URA職務従事状況	
プレアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
及びポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
ポストアワード	名
及び研究戦略推進支援	名
研究戦略推進支援	名

コーディネータ職務従事状況
知財創生
(発明相談、特許出願等)
研究開発支援
(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)
シーズPR
(イベント出席、企業訪問等)
技術契約支援
(共研/ライセンス契約、守秘義務等)
ニーズ調査
(企業訪問、市場動向分析)
事業化支援
(ベンチャー起業化支援、販路開拓)



2016年度特許出願・活用実績

特許出願件数	0	研究者あたり件数	0.000
特許保有件数	1		0.009



本格的な共同研究

平均(目安)交渉期間 3ヶ月

分野横断型共同研究 件

大学役員等と定期的意見交換する企業数	件
うち共同研究した企業	件
産学連携本部が関与した共同研究	件
マッチングを行い、契約締結した件数	件

特許出願に関する発明のもととなった研究

件数	共同研究 受託研究 補助金 寄附金			

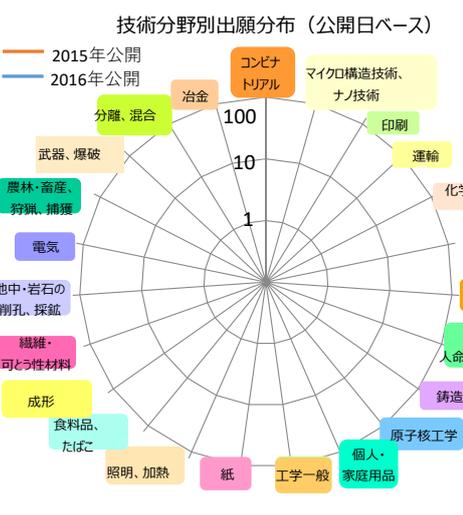
(参考値)

総出願数に対する割合	
受入額比	

千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)

順位	IPC	分野	件数



大学の得意分野とその具体例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					
	36	35,607	4,180	7,112			20%以上25%未満

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
6 社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設			支援ファンド		
有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例

公立 三重県立看護大学

窓	担当部署		担当者	
TEL		Email:		
産運HP				
シースDB				

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

産学官連携活動について今後重点化したい事項

<p>研究者数 _____ 人</p> <p>実用化数 _____ 件</p>	<p>産学連携担当部署</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>実務者あたり研究者数 _____ 名</p> <p>専門性を有する者の配置 弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他</p>	<p>URA</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>URAあたり研究者数 _____ 名</p> <p>URA職務従事状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>プレアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及びポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ポストアワード</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>及び研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究戦略推進支援</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	プレアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	及びポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	ポストアワード	_____ 名	及び研究戦略推進支援	_____ 名	研究戦略推進支援	_____ 名	<p>コーディネーター(CDN)</p> <p>実務担当者 _____ 名</p> <p>CDNあたり研究者数 _____ 名</p> <p>コーディネータ職務従事状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>知財創生</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(発明相談、特許出願等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>研究開発支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>シースPR</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(イベント出席、企業訪問等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>技術契約支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(共研/ライセンス契約、守秘義務等)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>ニーズ調査</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(企業訪問、市場動向分析)</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>事業化支援</td><td>_____ 名</td></tr> <tr><td>(ベンチャー起業化支援、販路開拓)</td><td>_____ 名</td></tr> </table>	知財創生	_____ 名	(発明相談、特許出願等)	_____ 名	研究開発支援	_____ 名	(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名	シースPR	_____ 名	(イベント出席、企業訪問等)	_____ 名	技術契約支援	_____ 名	(共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名	ニーズ調査	_____ 名	(企業訪問、市場動向分析)	_____ 名	事業化支援	_____ 名	(ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名
プレアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
及びポストアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
ポストアワード	_____ 名																																								
及び研究戦略推進支援	_____ 名																																								
研究戦略推進支援	_____ 名																																								
知財創生	_____ 名																																								
(発明相談、特許出願等)	_____ 名																																								
研究開発支援	_____ 名																																								
(研究開発戦略構築、補助金申請支援等)	_____ 名																																								
シースPR	_____ 名																																								
(イベント出席、企業訪問等)	_____ 名																																								
技術契約支援	_____ 名																																								
(共研/ライセンス契約、守秘義務等)	_____ 名																																								
ニーズ調査	_____ 名																																								
(企業訪問、市場動向分析)	_____ 名																																								
事業化支援	_____ 名																																								
(ベンチャー起業化支援、販路開拓)	_____ 名																																								

共同研究実績		2015年度		2016年度		国公立大中 位	件
全体	件数	1	1	1	1		
	受入額	1,080	1,080	1,080	1,080	位	位
民間企業のみ	件数	1	1	1	1	位	位
	受入額	1,080	1,080	1,080	1,080	位	位
大企業のみ	件数	1	1	1	1	位	位
	受入額	1,080	1,080	1,080	1,080	位	位
中小企業のみ	件数	0	0	0	0	位	位
	受入額	0	0	0	0	位	位

受託研究実績		2015年度		2016年度		国公立大中 位	件
全体	件数	1	1	1	1		
	受入額	500	324	500	324	位	位
民間企業のみ	件数	1	1	1	1	位	位
	受入額	500	324	500	324	位	位
大企業のみ	件数	0	0	0	0	位	位
	受入額	0	0	0	0	位	位
中小企業のみ	件数	1	1	1	1	位	位
	受入額	500	324	500	324	位	位

2016年度特許出願・活用実績		研究者あたり件数	
特許出願件数	1		
特許保有件数	0		

特許権実施等件数		実施等件数あたり	
2016年度に収入のあった権利	0		
2016年度に有償契約した権利			
特許権実施等収入 (千円)	0		

本格的な共同研究

平均(自安)交渉期間 _____ 件

分野横断型共同研究 _____ 件

大学役員等と定期的 に意見交換する企業数	_____ 件
うち共同研究した企業	_____ 件

産学連携本部が関与した共同研究 マッチングを行い、契約締結した件数	_____ 件
--------------------------------------	---------

特許出願に関する発明のもととなった研究			
	共同研究	受託研究	補助金
件数			

総出願数に対する割合	
受入額比	_____ 千円/件

出願数上位技術分野 (2016年公開)			
順位	IPC	分野	件数

技術分野別出願分布 (公開日ベース)

大学の得意分野とその具体例

運営費交付金 (千円)	科研費		その他政府系 資金(千円)	民間資金 (千円)	株式保有	ストック オプション	間接経費割合
	件数	金額(千円)					

職務発明の帰属

大学	発明者
----	-----

不実施補償の扱い

契約雛形の条項に従う	不実施補償を求めない場合がある	原則、不実施補償は求めない	その他
------------	-----------------	---------------	-----

クローブ実績

受入	大学	
	企業	
派遣	大学	
	企業	

クローブ規定

有り	無し
企業とのクローブ	
可能	不可

大学発
ベンチャー数
社

ベンチャー支援体制

相談窓口		設立ポリシー、 推進計画		インキュベーション施設			支援ファンド		
有り	無し	有り	無し	有り	件	無し	有り	円	無し

産学連携へのインセンティブ

人事評価等への反映
インセンティブ設計無し

人

組織的産学官連携活動における取組方針等及び取組事例